

TAC FP実務修習講座

ガイダンス

FP実務修習で得られるスキルとは

2010・7・21

講師 紀平正幸

FP業務に不可欠な相談スキル

将来行いたいFP分野(FP資格者アンケート)結果

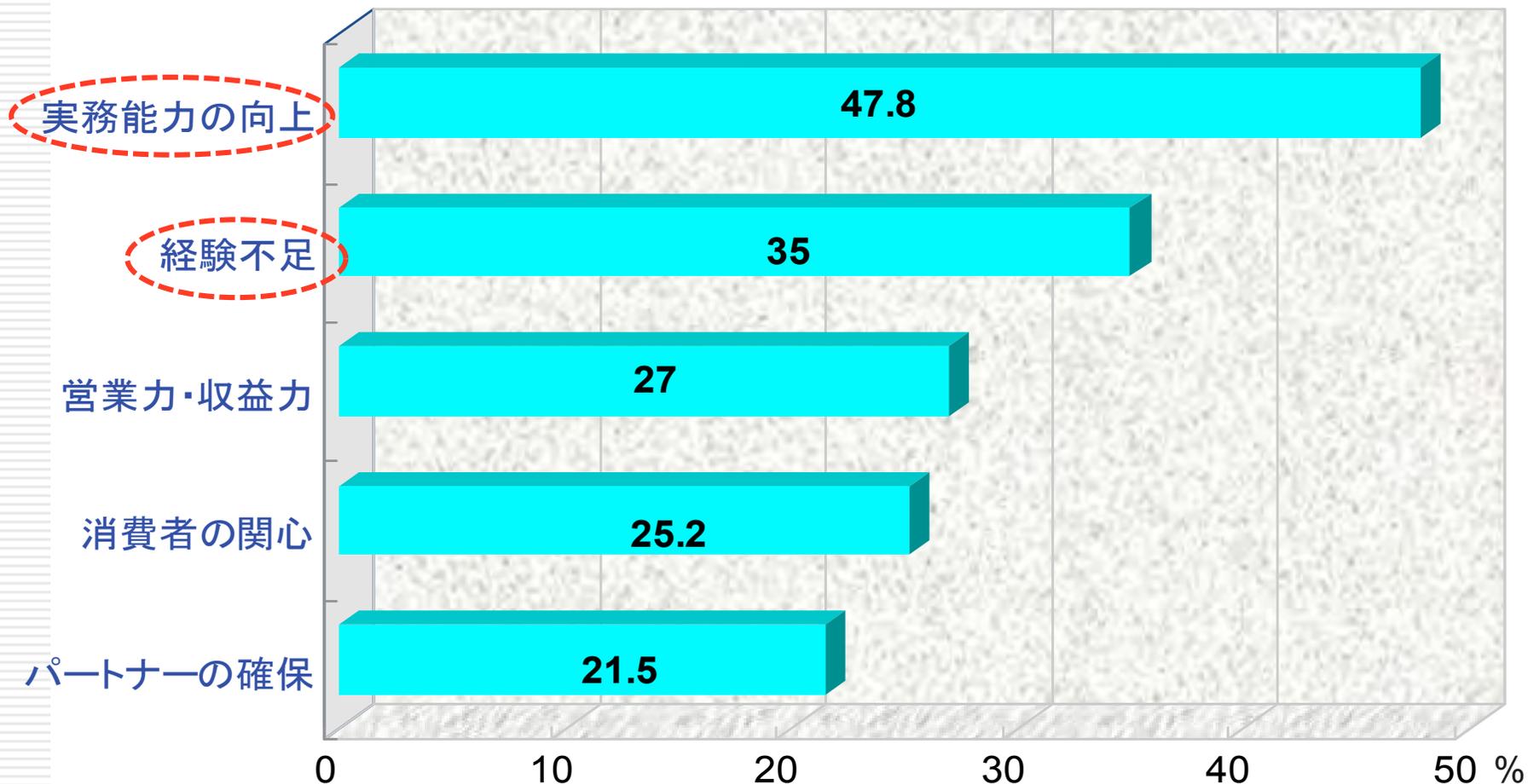


N=9977人

資料: 日本FP協会・「ファイナンシャル・プランナー実態調査」

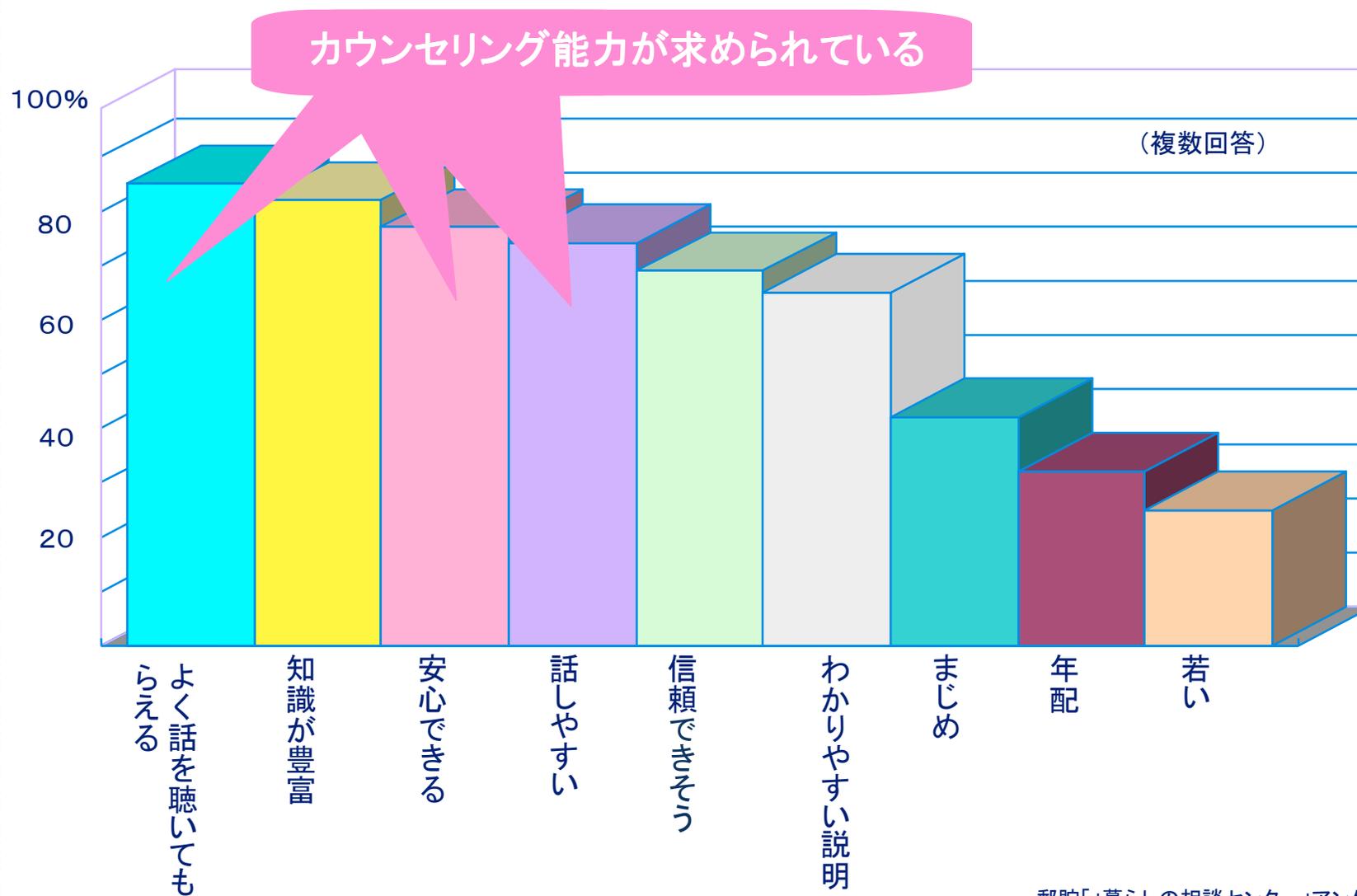
FP業務で今後解決したい課題(アンケート)

FP業務で必要な課題(FP資格者アンケート)結果



資料: 日本FP協会・「ファイナンシャル・プランナー実態調査」

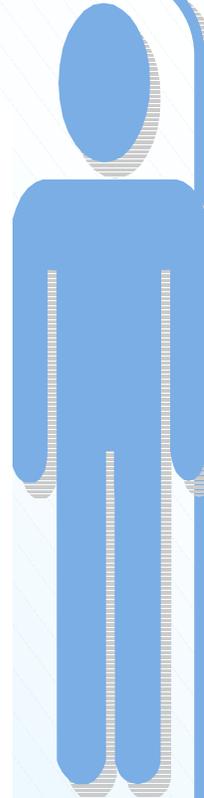
また相談したいFPはこんな人



FP資格取得は「知識」。FP実務は「スキル」

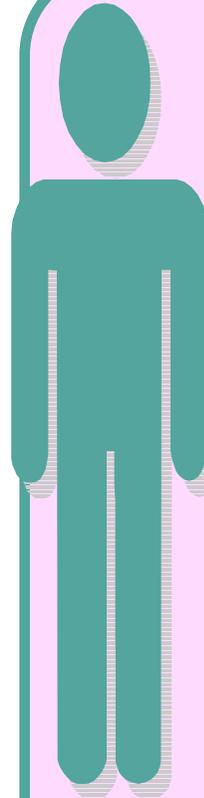
FP資格取得

- 質問
 - ・正しいか、誤っている。読む
- 質問内容
 - ・知識
- 答
 - ・筆記。4択。言葉不要
- 必要な知識
 - ・テキストの知識
- 分野
 - ・6科目(不得意分野可)
- カウンセリングスキル
 - ・不要
- ロジカルシンキング(論理的思考)
 - ・不要
- 経験
 - ・不要

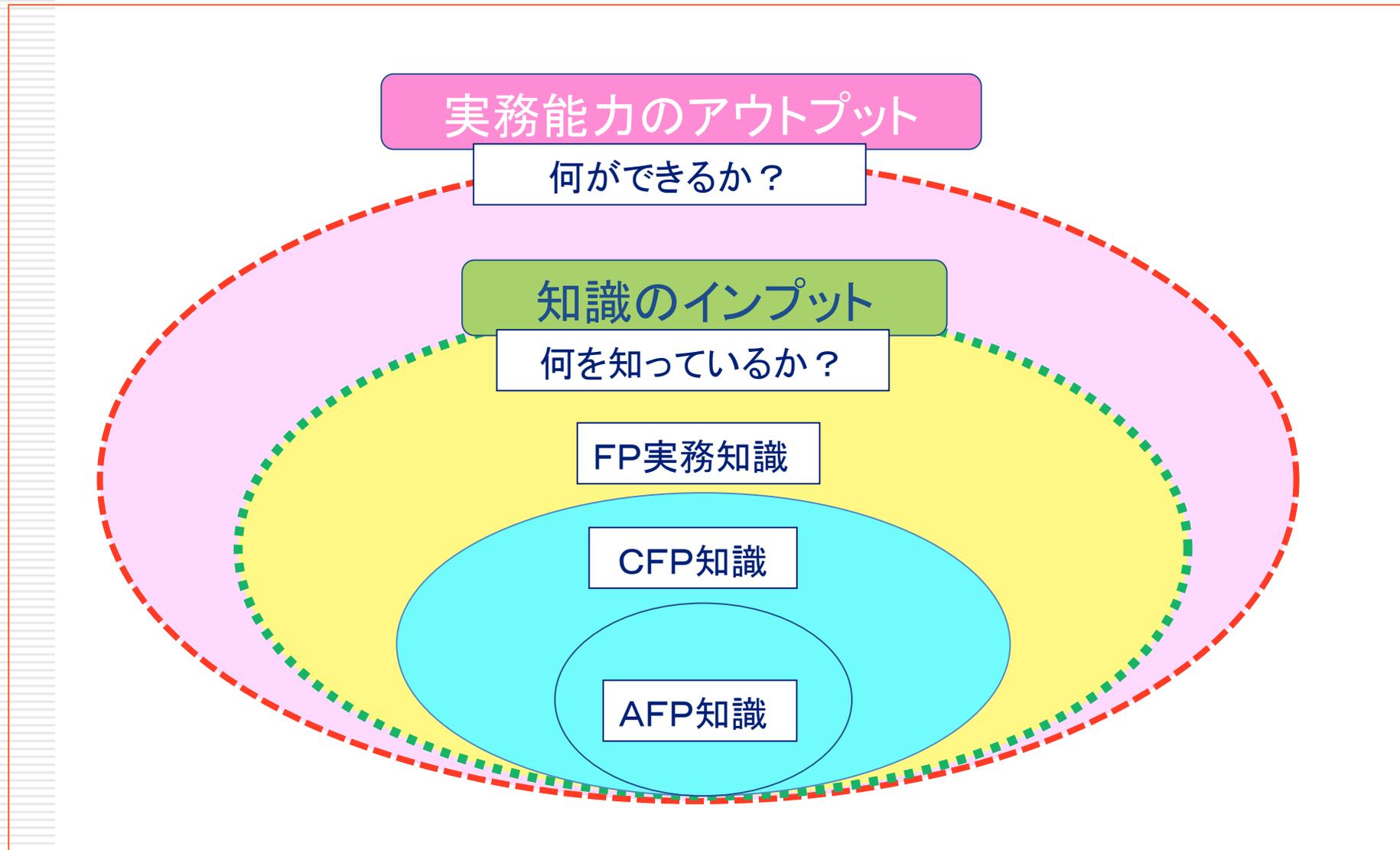


FP相談スキル

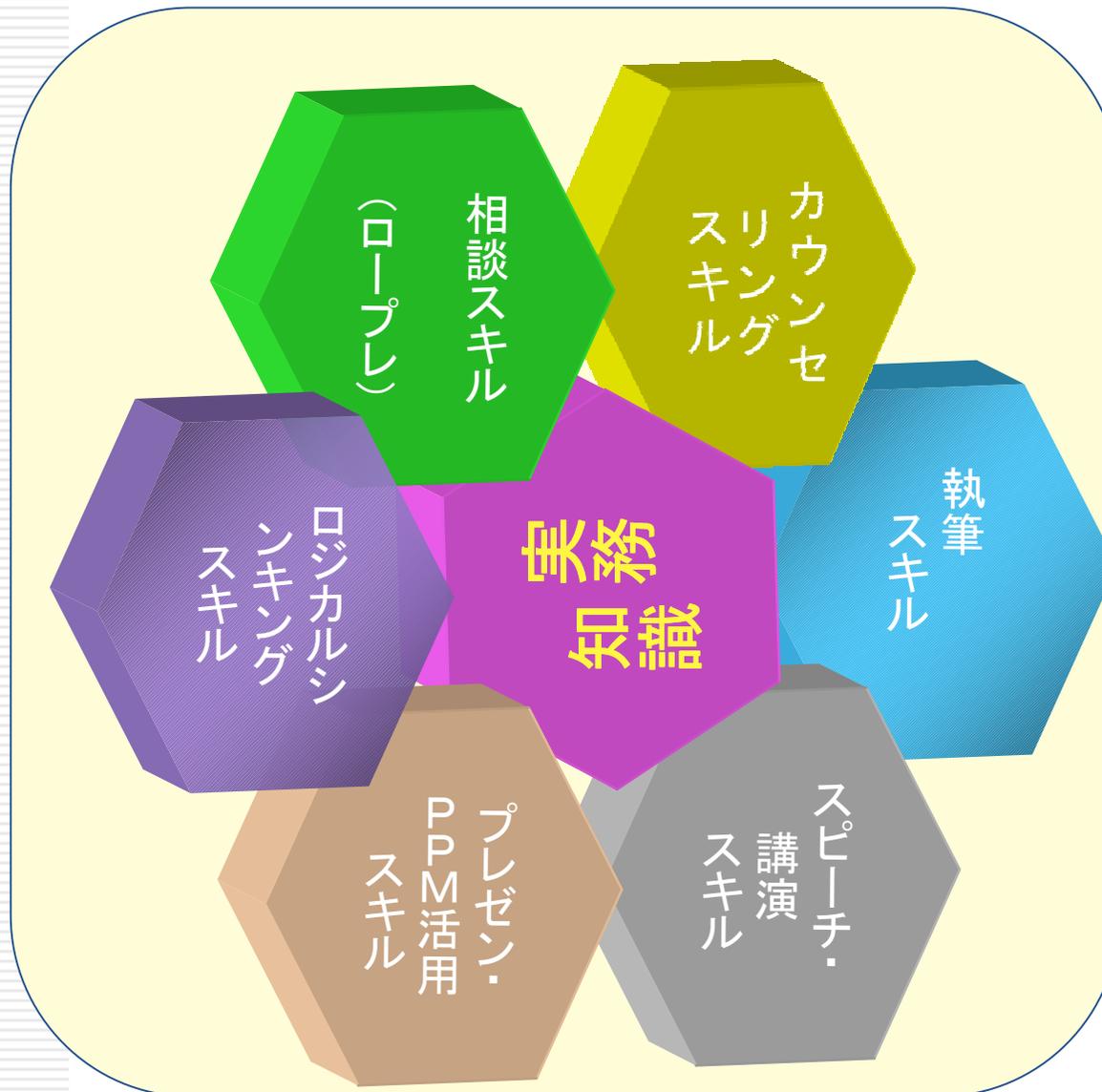
- 質問
 - ・「どうしたらよいか」が多い
 - ・聴く能力・共感
- 質問内容
 - ・知識+判断力
- 答
 - ・自分の言葉。相手に合わせて話す
 - ・答えがない場合もある・センス
- 必要な知識
 - ・テキスト知識+実務知識
- 分野
 - ・6科目(不得意分野不可)
 - ・世界の政治・経済・社会情勢
- カウンセリングスキル
 - ・重要
- ロジカルシンキング(論理的思考)
 - ・必要
- 経験
 - ・必須



FPの真価はアウトプット。「何ができるか？」



TACのFP実務修習講座で行う実技

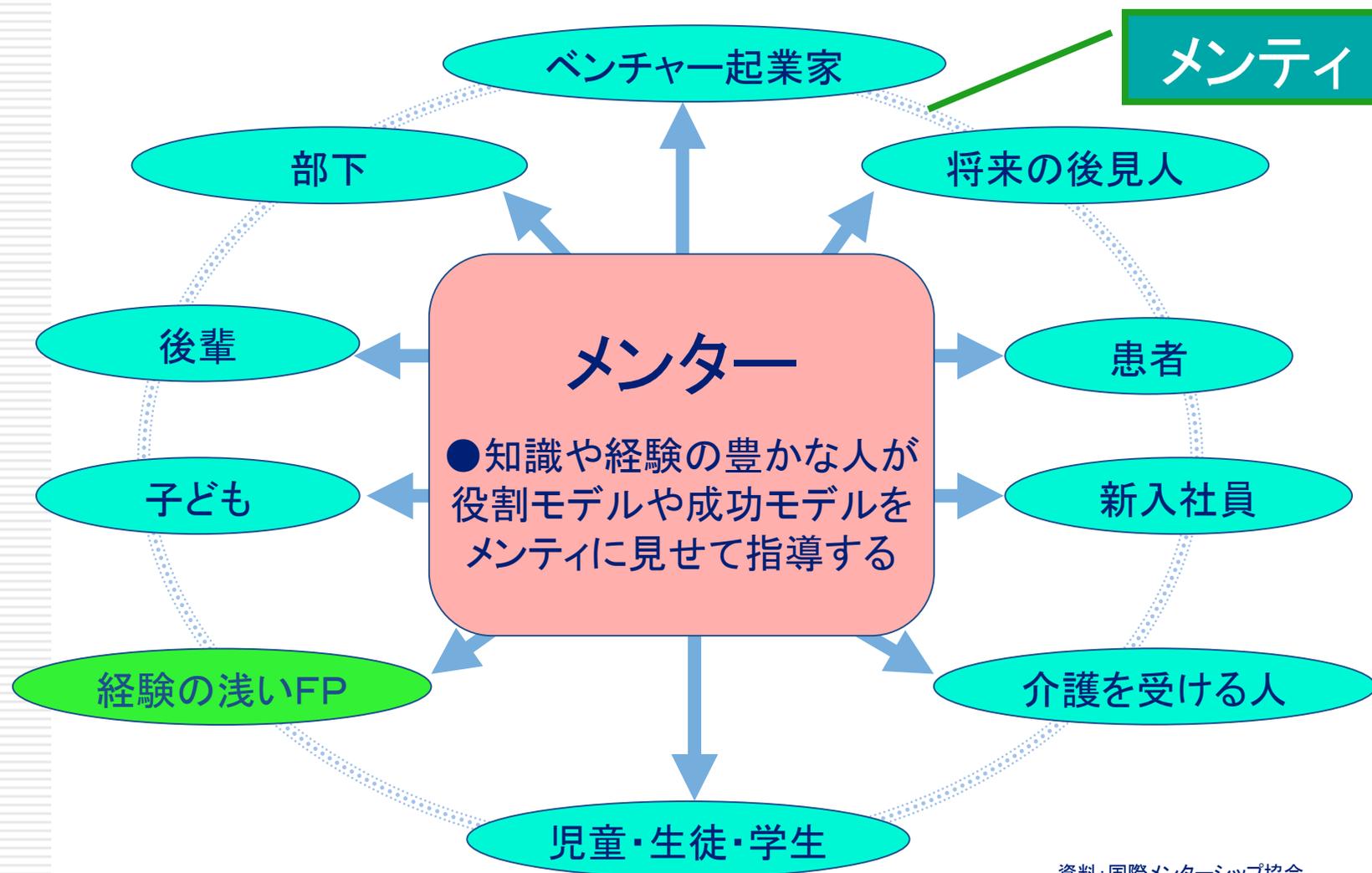


AFP・CFP資格取得者

メンターによる
1年間の指導

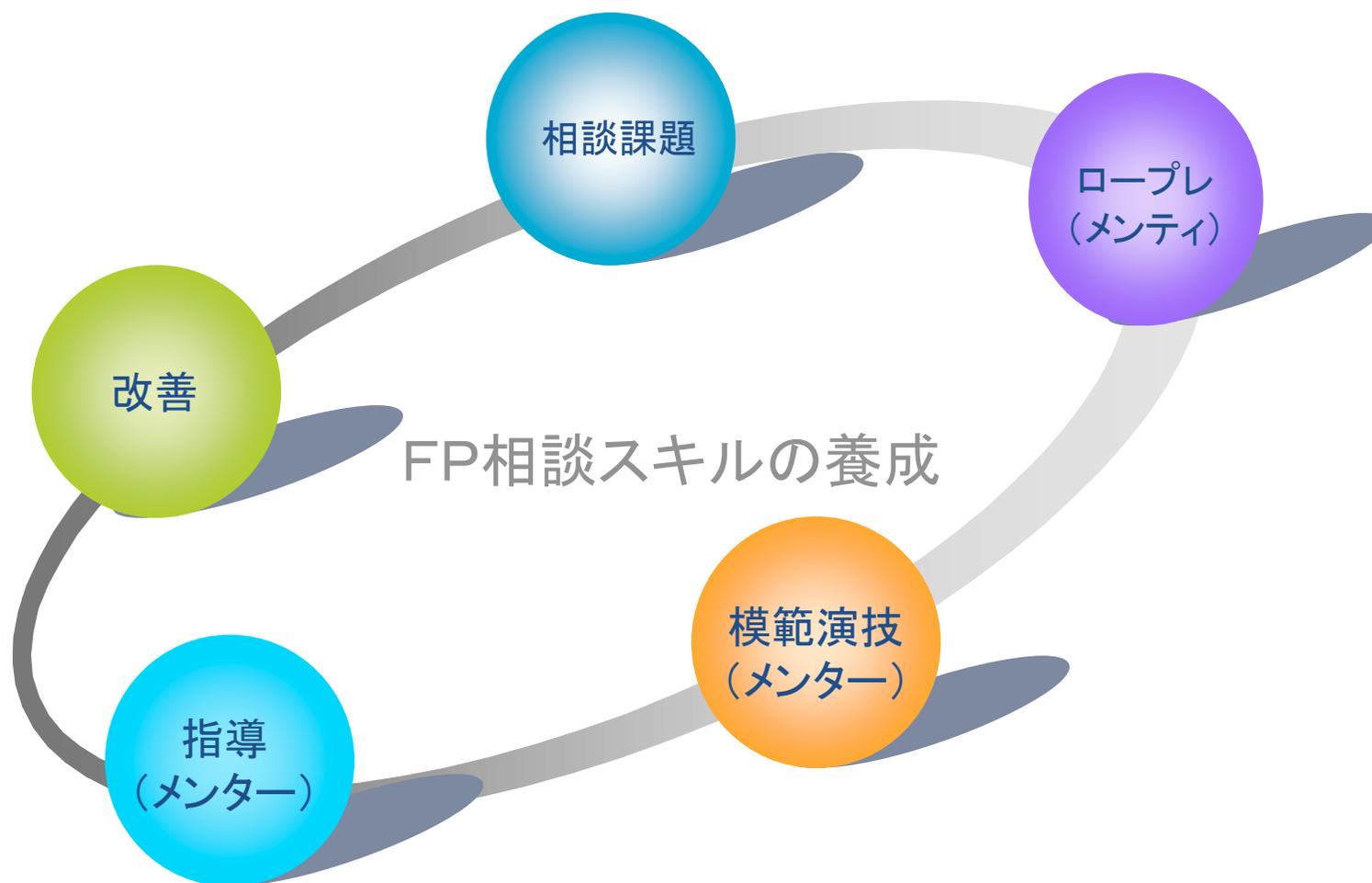


実技指導に欠かせないメンターの役割

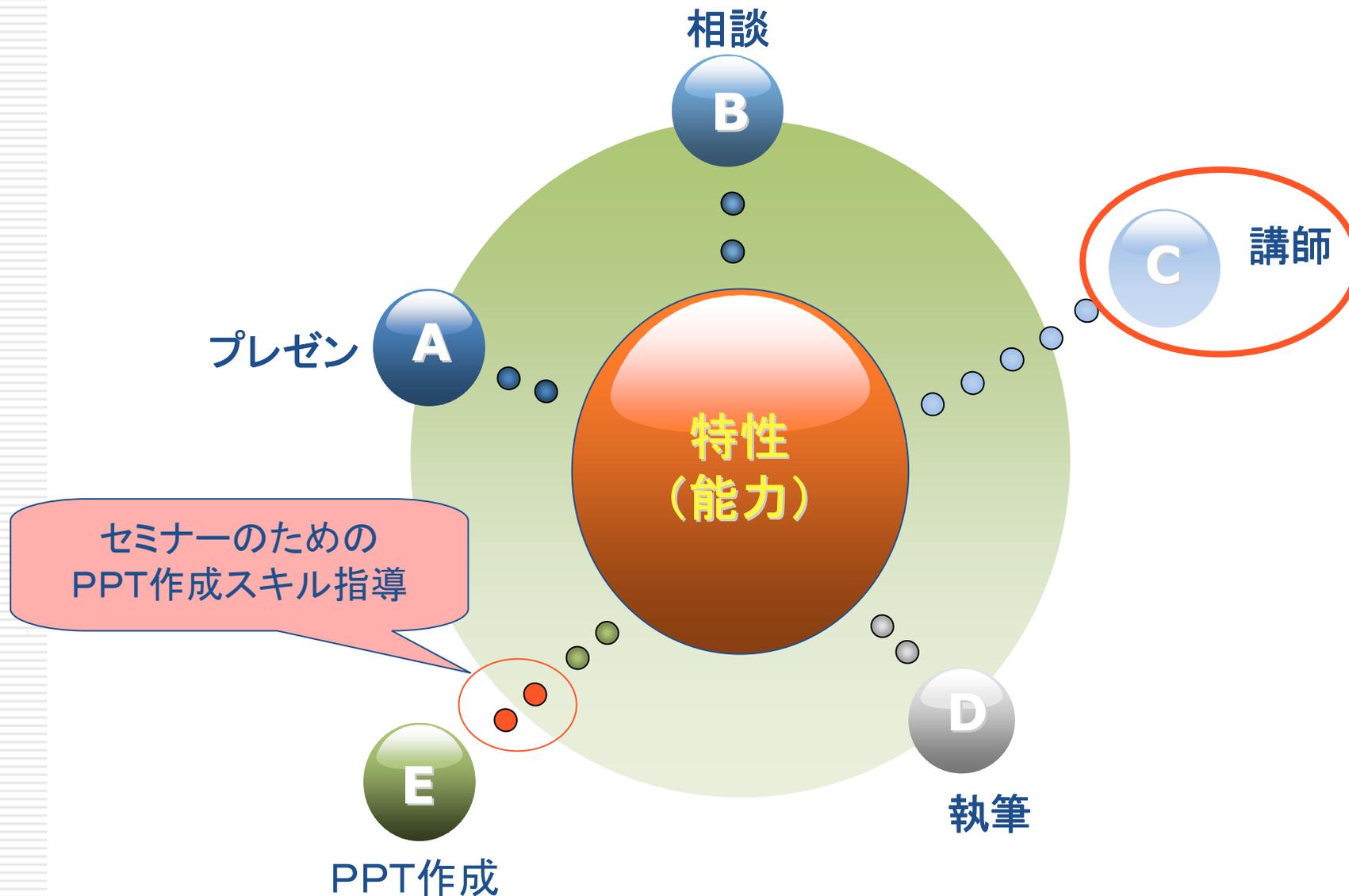


資料: 国際メンターシップ協会

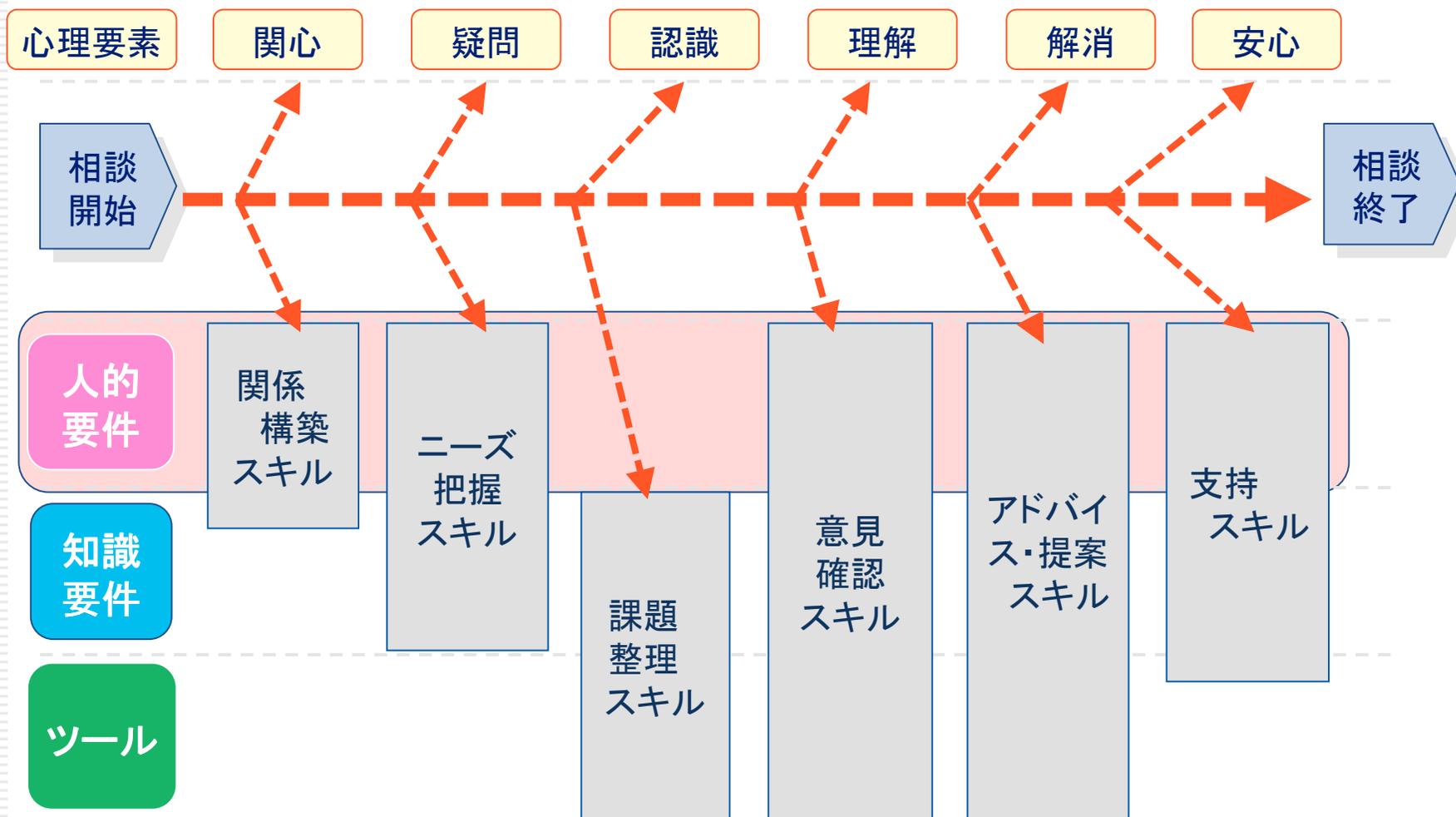
メンターによるハイレベルな相談スキルの養成



メンティの能力を生かしたメンターの進路指導



相談業務に求められるカウンセリングスキル

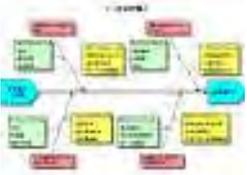


相談業務に必要な知識とは(例:住宅関係)

相談テーマ	サブテーマ	必要知識	概要
住宅	住宅資金の準備	・購入可能額	貯蓄残高、年収(夫・妻)、返済期間、贈与金額、金利状況、年齢、家族構成
		・積立金融商品	つみたてくん、財形貯蓄、住宅積立郵便貯金、投資信託、積立預金
		・住宅購入の適正時期	自己資金準備状況、返済能力、低金利、地価の下落、税制優遇措置
	住宅購入	・適正な物件購入価格	自己資金、返済比率、購入物件、担保価値、完済時年齢、分譲マーケットの状況、住宅価格推移
		・ローン借入可能額	自己資金、年収、購入物件、担保価値、勤務先、完済時年齢
		・住宅取得時期の諸費用	印紙税、登録免許税、不動産取得税、諸費税、登記費用、ローン保証料、仲介手数料、引越し費用など
		・親からの住宅資金援助	住宅取得資金贈与の特例、相続時精算課税制度、親からの借入、親との共有
		・公的住宅ローンの種類	フラット35(買取り型・保証型)、フラット35s、財形住宅融資、自治体融資、
		・住宅保有時の費用	固定資産税、都市計画税、マンション管理費、修繕積立金
		・不動産業者の仲介方法	一般媒介、専任媒介、専属専任媒介、仲介手数料
		・住宅ローンの金利タイプ	変動型、固定型、固定金利選択型、過去の金利推移、優遇金利の情報、元金均等返済、金利上昇
		・新規購入の形態	所有権住宅、借地権住宅、戸建て住宅、マンション、新築、中古
		・住宅購入の優遇税制など	住宅ローン控除、固定資産税の減額特例、住宅資金贈与の特例、相続税各種特例、エコポイント
		・住宅ローン審査要件	物件の担保価値、返済能力、収入合算、担保提供、団体信用生命保険加入など
		・住宅ローン選定要件	借入先、借入金額、金利形態、返済期間、保証料、優遇金利、セーフティネット、技術基準など
		・アフターサービス	住宅品質確保促進法、住宅性能表示制度、瑕疵担保責任保険
		・住宅の登記	表示登記、保存登記、所有権移転登記、抵当権設定登記、共有登記、区分登記
		・無理のないローン返済	返済比率は25%以下、定年まで完済、借りられる金額ではなく無理なく返せる金額
		・自己資金の準備	貯蓄、親や祖父母からの贈与、贈与税の特例活用、相続時精算課税制度の活用など

(注)記載内容はダミーです。

相談業務の知識:コンサルティングポイントとアドバイスの着眼点(例)

相談テーマ	サブテーマ	フィッシュボーンチャート	コンサルティングポイント	アドバイスの着眼点	提案ポイント
住宅	住宅資金の準備		<ul style="list-style-type: none"> ・購入時期は適正か？ ・準備する自己資金は適正か？ ・無理なく積立てできるか？ ・資金贈与は受けられるか？ ・妻の収入の見込みは？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・運用商品は適切か ・教育資金、老後資金の確保はできるか ・ペイオフ対策の商品、金額であるか ・準備期間は十分か 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己資金割合 ・購入時期 ・運用商品 ・購入と賃貸の比較 ・準備期間
	住宅購入		<ul style="list-style-type: none"> ・頭金が物件価格に対して適正か？ ・返済負担率は適正か？ ・無理なく返済できるか？ ・転職のことや老後の住まいについても考慮したか？ ・家計収支の改善はできるか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・借入金額と返済期間のバランス ・老後資金の確保はできるか ・固定資産税・管理費などの維持費がかかる ・ボーナス返済の比率を抑える ・どの費目を家計改善するか 	<ul style="list-style-type: none"> ・金利形態 ・借入額 ・借入期間 ・親子リレー返済の利用 ・家計改善
	住宅ローンの金利タイプ選び		<ul style="list-style-type: none"> ・金利変動リスクの認識はあるか ・金利タイプ別の返済シミュレーションはしたか？ ・金利上昇時の対応(たとえば+2%)はできているか？ ・全期間固定型、ミックス型の検討はしたか？ ・元金均等返済の検討はしたか？ ・勤務先の金利補助制度はないか 	<ul style="list-style-type: none"> ・返済期間は長すぎないか ・金利上昇時の対応は十分か ・金利選択、ミックス型の配分は適切か ・取扱い金融機関選びは適切か ・金利上昇時の対応はできているか ・勤務先の金利補助の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・金利タイプ ・返済期間 ・ミックス型の利用 ・ミックス型の借入額、配分返済期間の検討
	住宅ローン借換え・繰上げ返済		<ul style="list-style-type: none"> ・繰上げ返済をしても 充分な手許金が残るか？ ・借換への効果はあるか？ ・借換への費用は考慮したか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ローン残高上の担保価値はあるか ・繰上げ返済と資金運用の効果比較 ・複数のローンがある場合の返済順位 ・期間短縮型か返済額軽減型か ・借換え後の返済期間は長くなっていないか 	<ul style="list-style-type: none"> ・借入額 ・期間短縮型か返済額軽減型の選択 ・金利形態 ・借入期間 ・運用と返済の選択

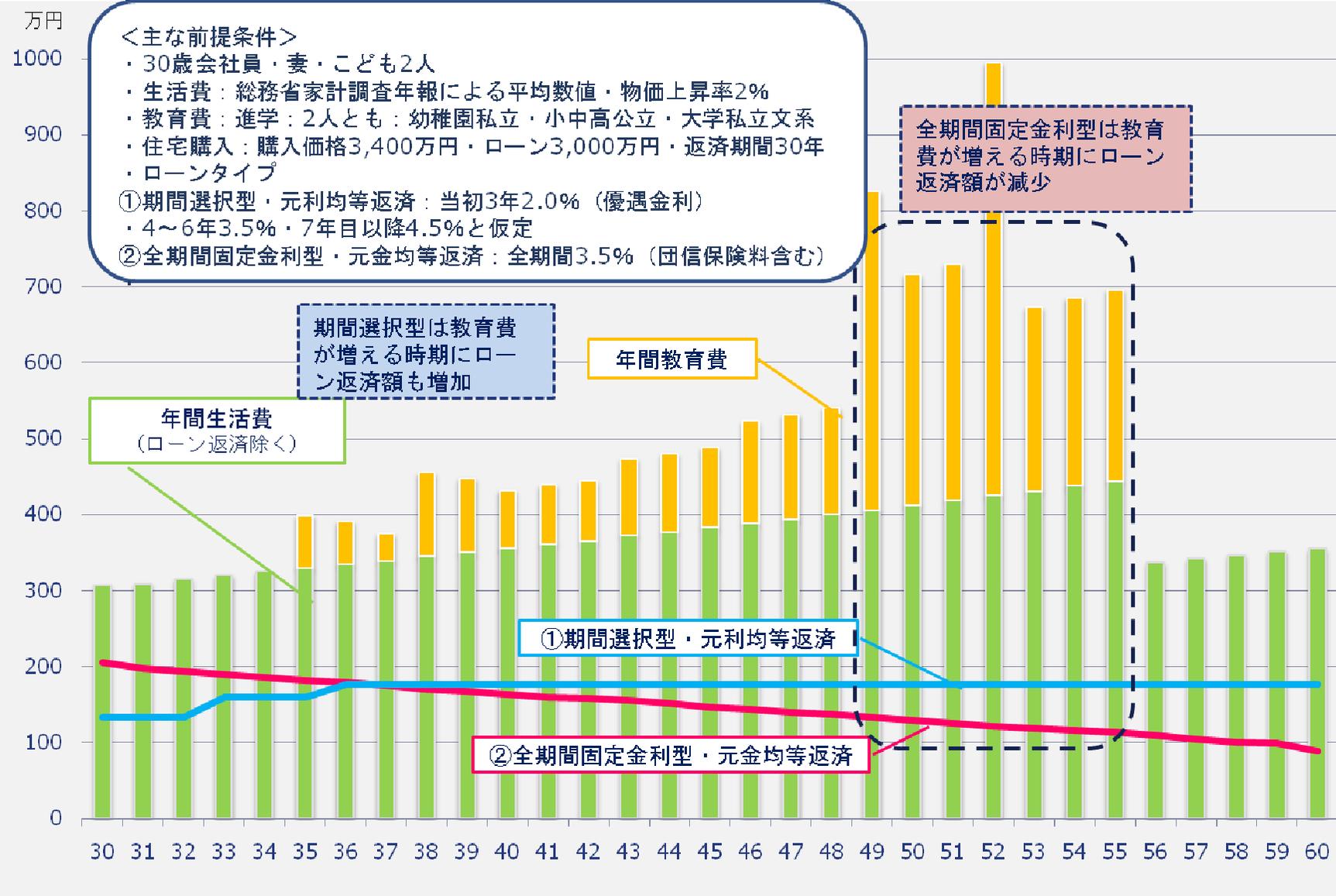
(注) 記載内容についてはダミーです。

相談業務の知識:ヒアリングポイントとアドバイスポイント(例)

相談テーマ	相談内容	ヒアリングポイント			アドバイスポイント		
住宅購入	購入時期はいつがいいか？	家族構成	貯蓄額	年収	市場価格が低い	金利が低い	優遇税制がある
	今の収入でいくらの方が買えるか？	年収	貯蓄額	現在の家賃	返済負担率	自己資金	完済時年齢
	住宅ローン利用のポイントは？	年収	金利変動リスクの認識	ローン利用額	返済負担率	金利変動リスク	ボーナス比率減少
	住宅ローンの金利選びは？	年収	返済負担率	返済困難時の対応	金利上昇時のシミュレーション提示	変動金利の場合、返済負担率の抑制	ミックス型の借入額配分と返済期間
	頭金と諸費用はいくらか？	新築・中古	借入可能額	購入物件	頭金20%	諸費用5~8%	頭金の比率アップ
	名義はどうするのか？	自己資金負担	ローン名義	資金提供者	資金負担=持分比率	住宅資金贈与	税制優遇
	無理のない返済計画は？	年収	貯蓄額	返済額	返済負担率25%以下	定年まで完済	繰上げ返済
	物件選びのポイント	目的	マンション	戸建て	購入予算	立地条件	ライフプラン
	マンションと戸建てとどちらがいいか？	年収	購入物件	家族構成	返済能力	バリアフリー対応	再建築の可否
	新築と中古とどちらがいいか？	年収	購入物件	築年数	返済能力	維持費	購入者年齢
	購入と賃貸とどちらがいいか？	年収	転勤の有無	価値観	生涯の住宅費比較	自宅の活用	定期借家権
	自己資金の貯め方は？	購入時期	購入予算	資金援助	現在の預貯金	貯蓄可能額	財形住宅貯蓄

(注)記載内容はダミーです。

<実務知識の例> ライフプランにマッチした住宅ローンプラン



<実務知識の例> モーニングスターレーティング指標

指標	モーニングスターによるファンドの評価
ベータ値(β 値)	<ul style="list-style-type: none"> ・株式市場全体との相関を表す相関係数のことをベータ値(β) ・インデックスに対する追随率。
決定係数(R2) (アールスクウェア)	<ul style="list-style-type: none"> ・β 値の信用度を表すのが決定係数(R2)。最大で1、最小で0 ・R2が1であればデータ値が信用できる。0ならデータ値は意味をなさない
標準偏差(シグマ)	<ul style="list-style-type: none"> ・平均値とのぶれを表すのが標準偏差 ・標準偏差が大きいとリスクが大きく、標準偏差が小さいとリスクが小さい
シャープレシオ	<ul style="list-style-type: none"> ・リスクに対する見返りのことをシャープレシオ ・同じリスクをとるならリターンが大きいファンドのほうが良い

標準偏差

西暦	05年	06年	07年	08年	09年	平均
Aファンド	2%	1%	3%	6%	▲2%	2%
Bファンド	4%	▲2%	5%	8%	▲5%	2%

標準偏差(リスク)とリターンとの関係



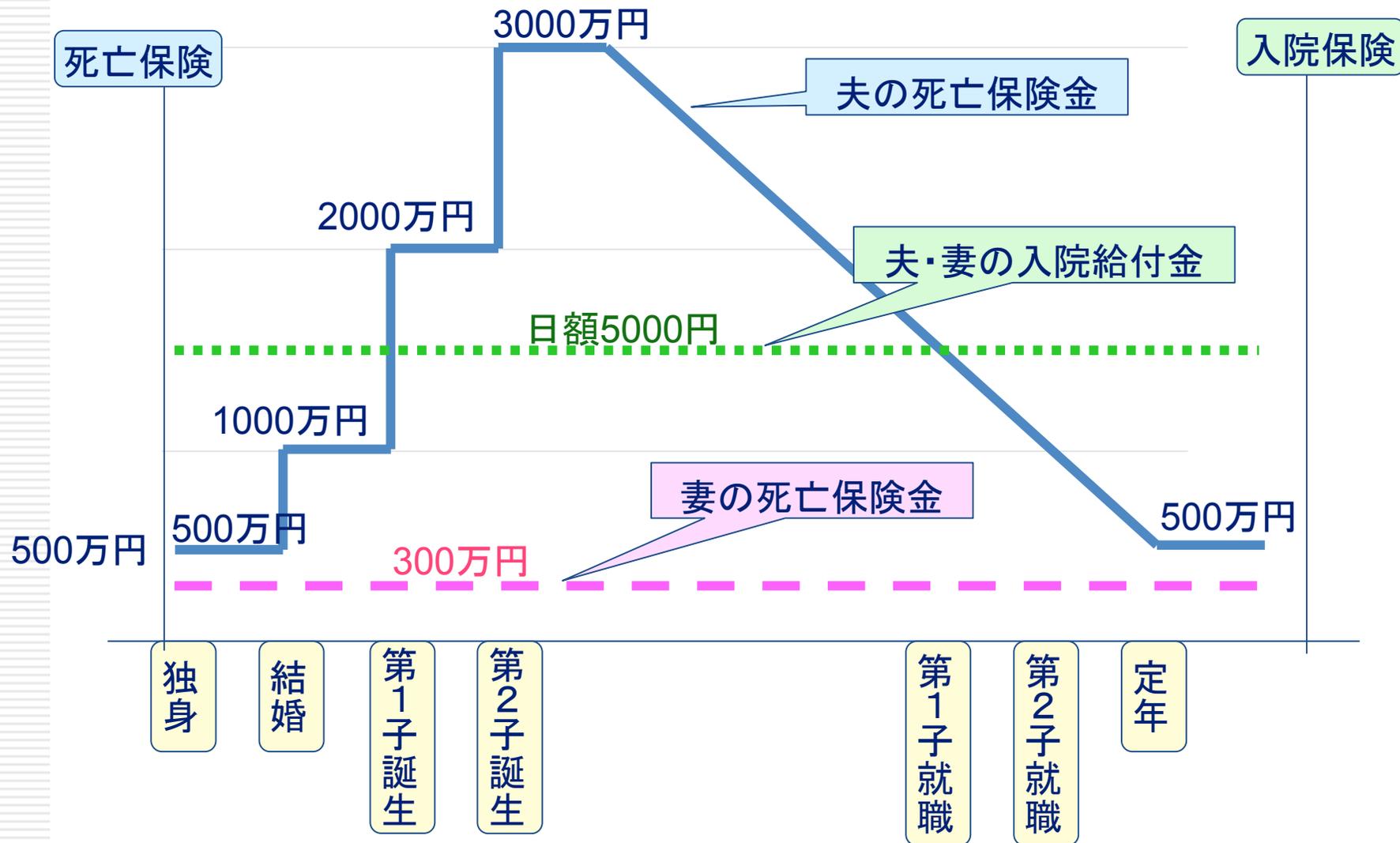
＜課題例＞ ファンドの選び方に関する相談

＜相談内容＞			
相談者	夫40歳(会社員)・家族(妻37歳専業主婦／子ども6歳)		
相談内容	次の2つのファンドのどちらを選ぶのがよいか(投資額100万円)アドバイスしてください。		
検討している ファンド	●モーニングスターレーティングなどのデータ		
	ファンド名	A小型自株ファンド	B小型株ファンド
	運用会社	Sアセットマネジメント	R投資顧問
	標準偏差(過去5年)	40.97	67.52
	シャープレシオ(過去5年)	1.30	0.75
	信託報酬(08／7)	2.0%	1.5%
	純資産(08／7)	3,287百万円	15,840百万円
	基準価額(08／7)	11,040円	11,000円
その他の情報	<ul style="list-style-type: none"> ・保有金融資産:1,700万円(預金700万円・中期国債800万円・外国株ファンド200万円) ・今回、保有国債のうち償還になった100万円で国内小型株ファンドを買う ・社宅に住んでいる 		

<実務知識の例> 必要な死亡保障と医療保障の目安

実務知識の例

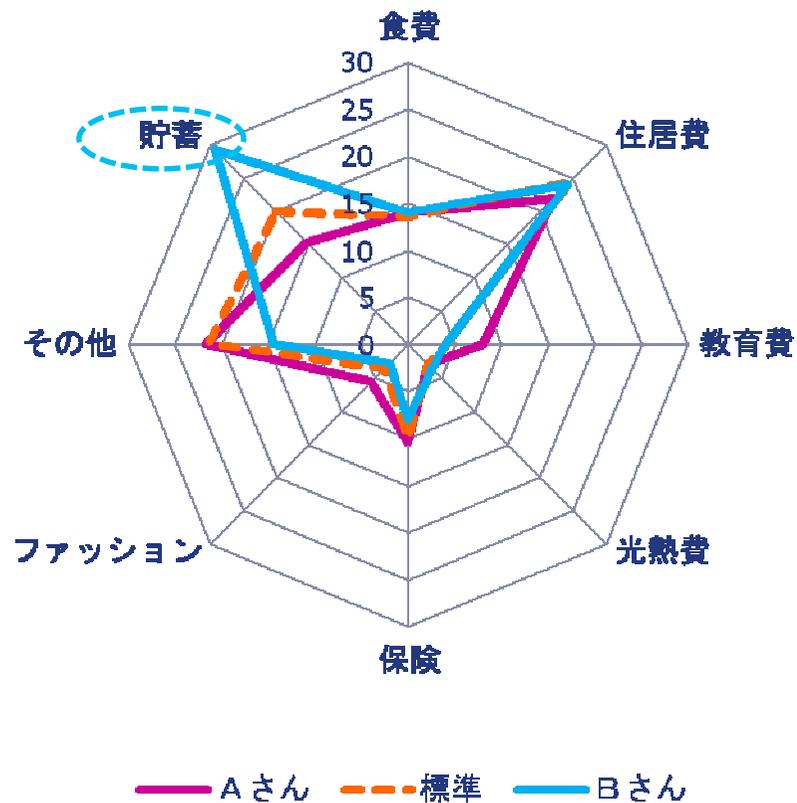
サラリーマンのケース



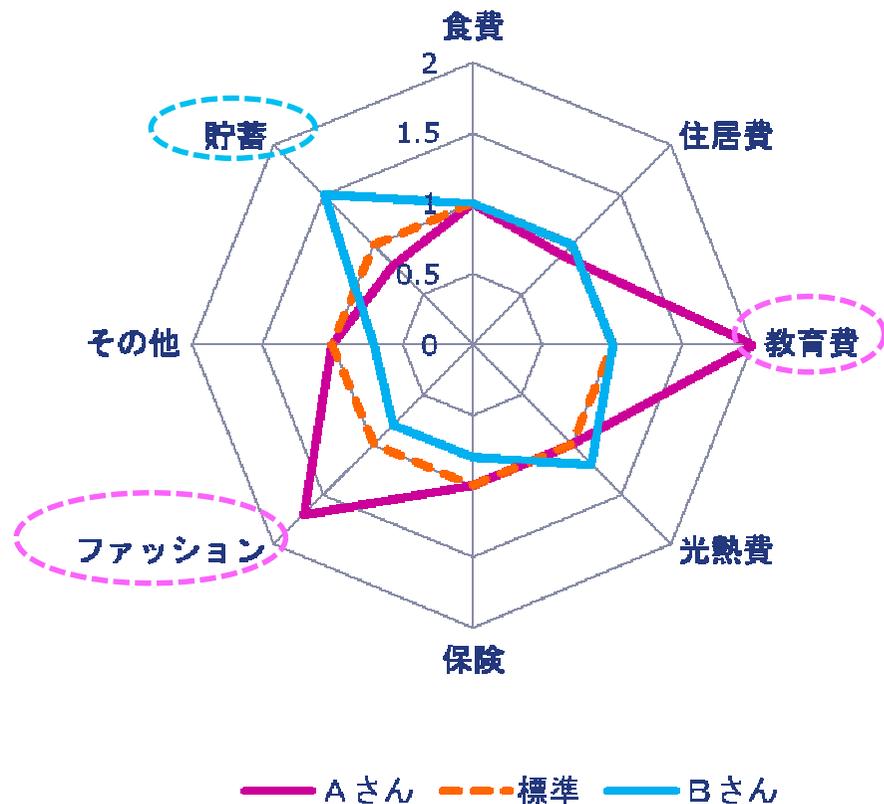
<スキル例> パワーポイントの作成と使い方(ロジカルシンキング)

家計費の特性を表わす構成図にはレーダーチャート図が効果的

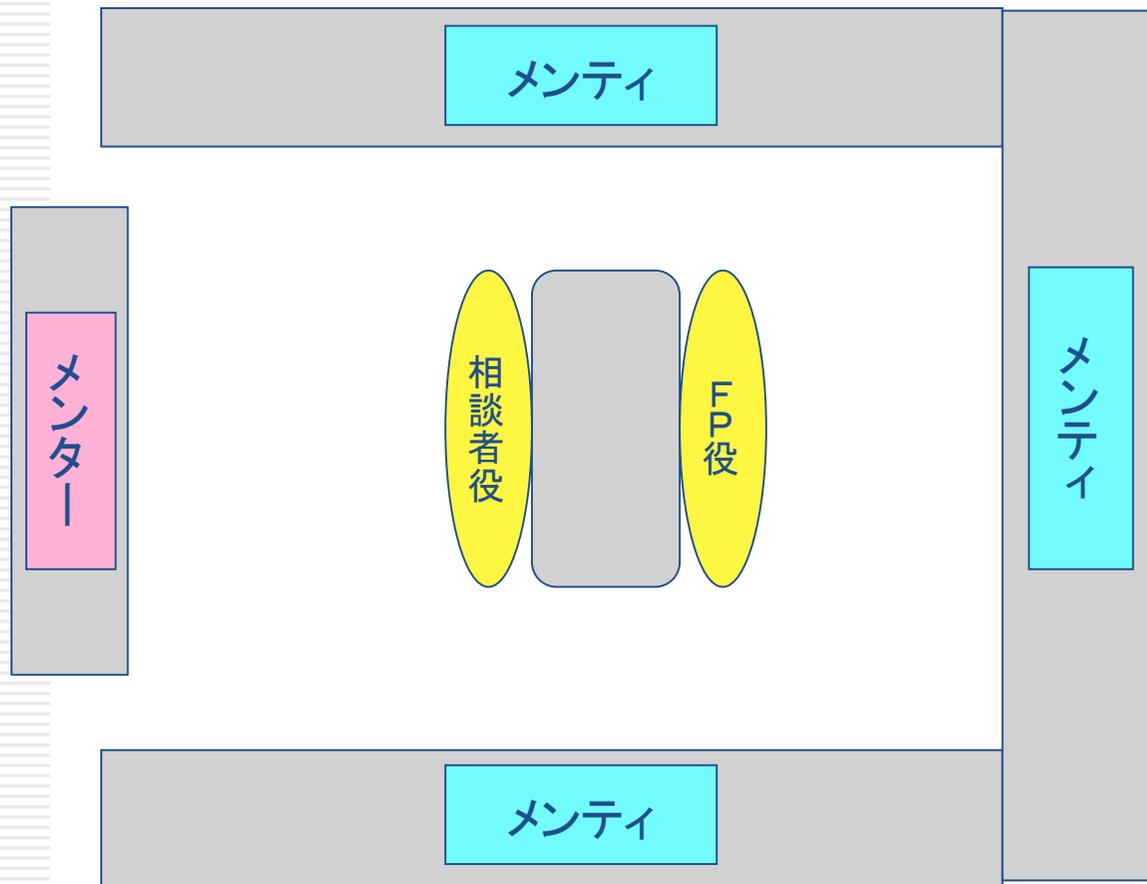
家計費構成比



家計費標準比



ロールプレイングスキルの習得と実践



●ロールプレイング

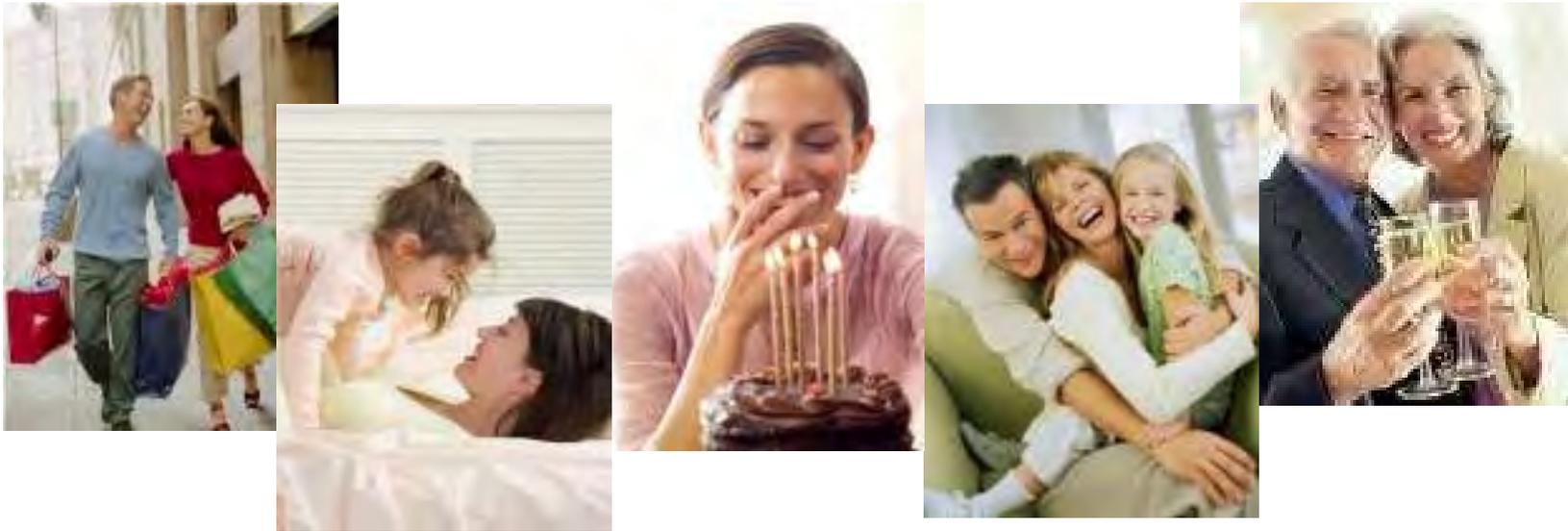
- ◇目的: 関係構築・実践・経験
- ◇参加者: メンティ全員・メンター
- ◇1回の時間: 8分～12分
- ◇相談内容: 6課目
- ◇講評: メンティ
- ◇指導講評: メンター
- ◇効果
 - ・関係構築
 - ・聴くなどカウンセリング
 - ・実務知識の整理
 - ・話す
 - ・アウトプットスキル
 - ・経験
 - ・自信

＜メンティが作成したプレゼン資料の例＞

1/3

女性なら保険をやめて楽しみたい

賢い保険の考え方

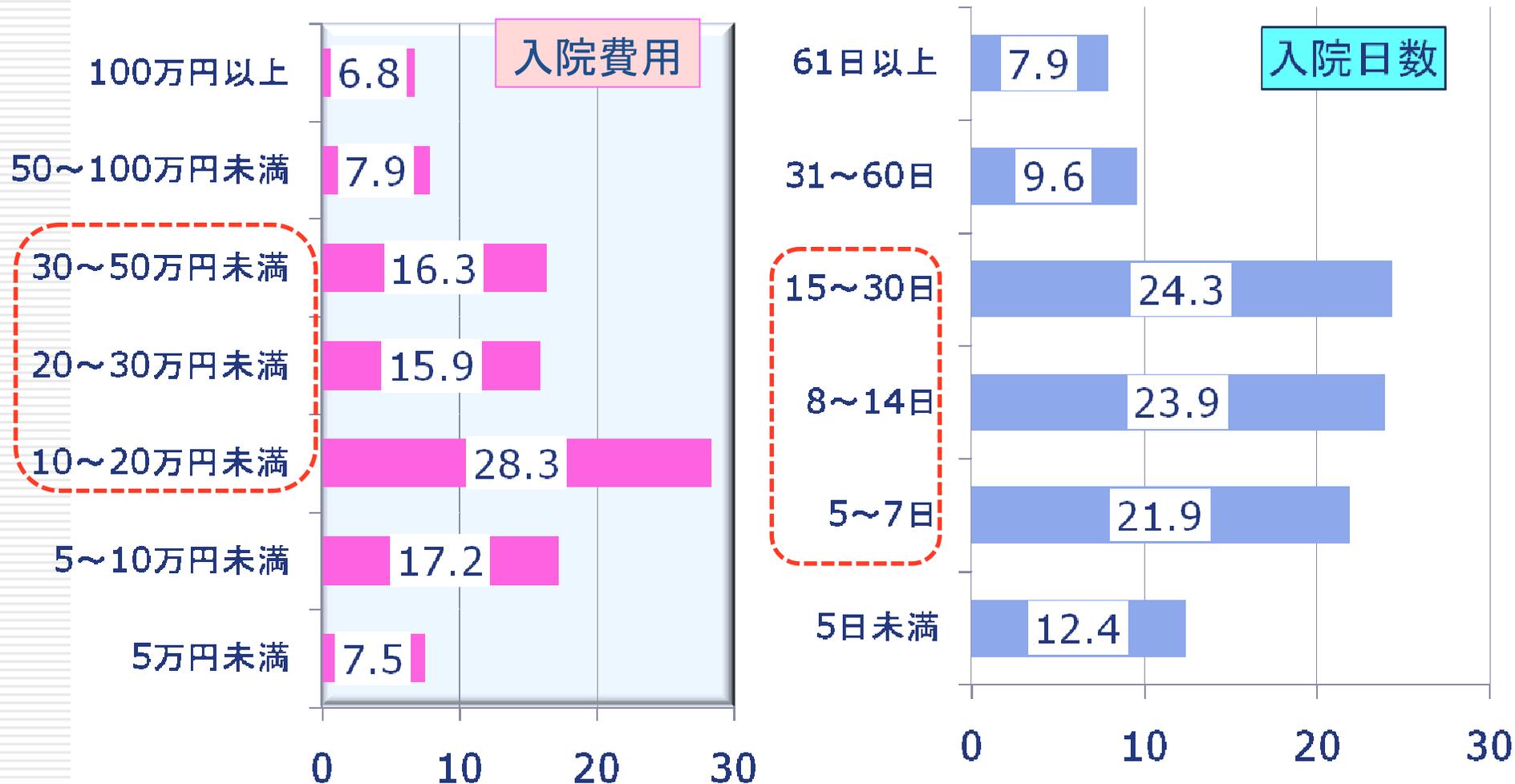


第8期FP実務修習 プレゼン発表
セミナーテーマ: 保険
グループメンバー

<メンティが作成したプレゼン資料の例>

1/3

入院費用と入院日数の目安

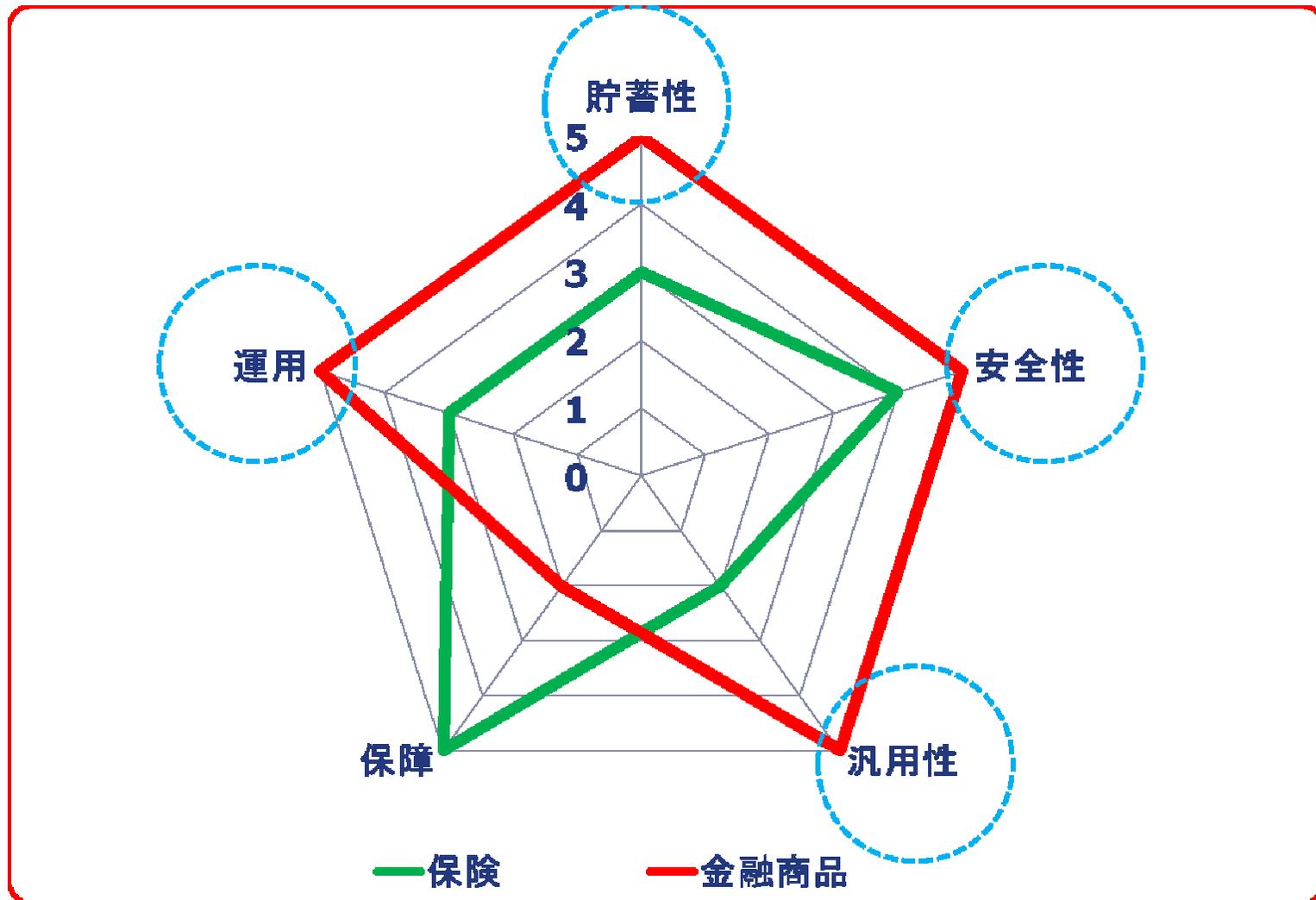


(財)生命保険文化センター・平成18年度 生命保険に関する全国実態調査(速報版)より

<メンティが作成したプレゼン資料の例>

3/3

保険と金融商品の有利性比較

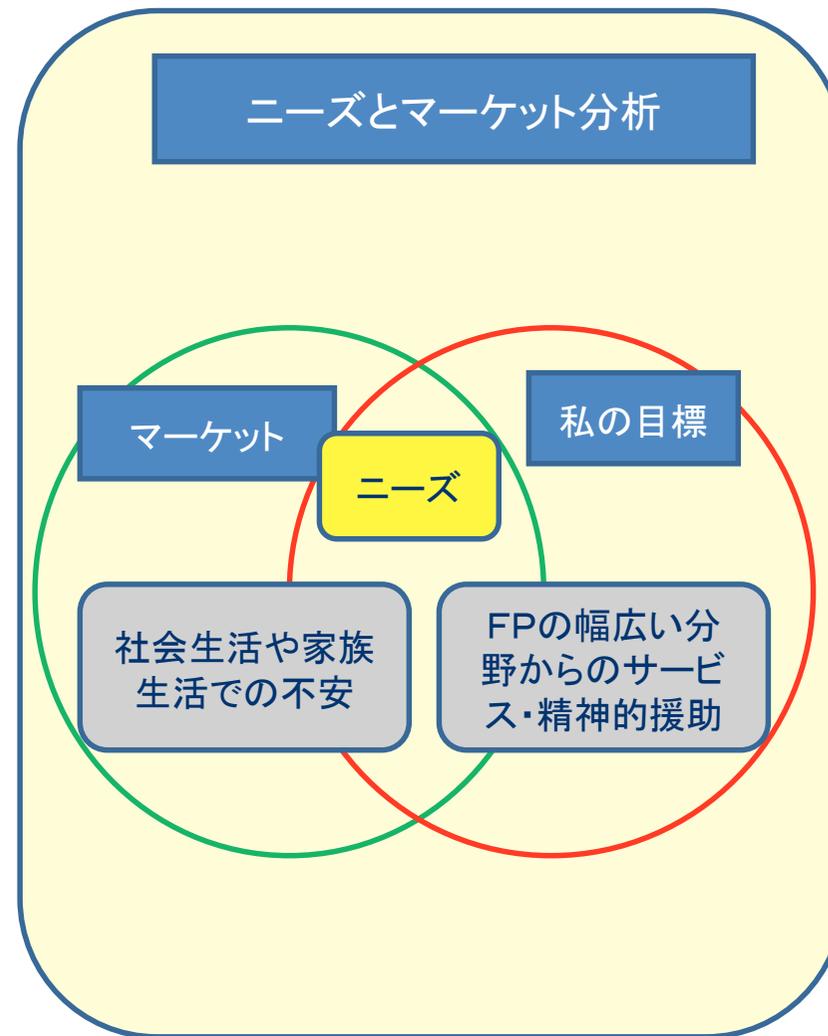
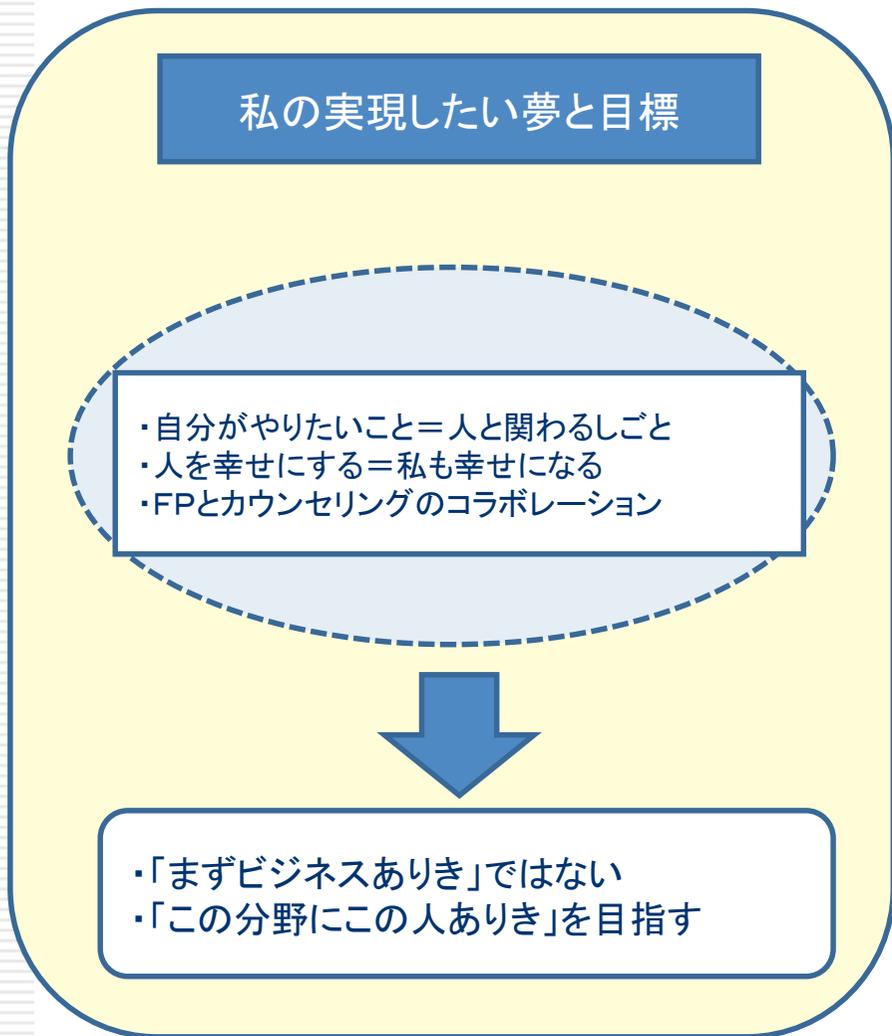


<メンティが作成したビジネスモデルプランの例>

1/2

私のFP事業計画書

FP実務修習8期生
Aさん



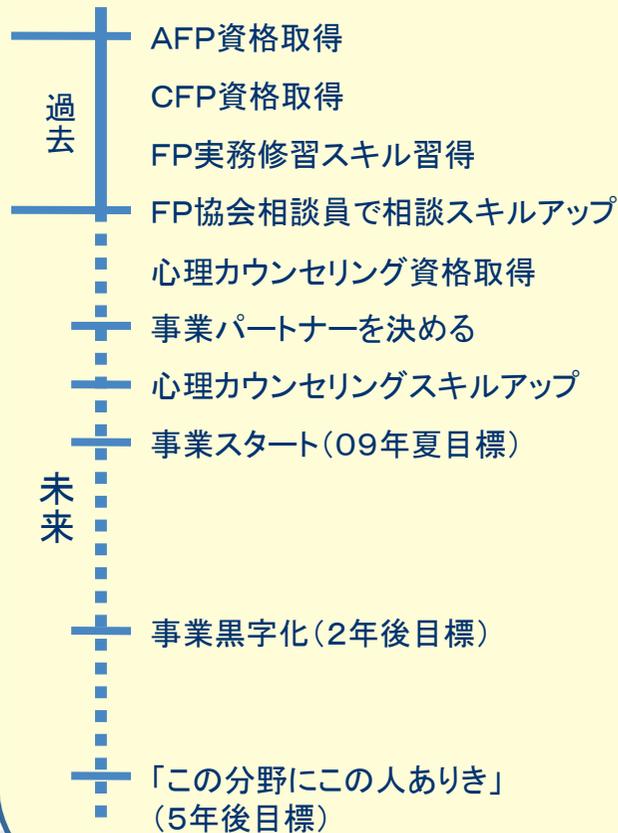
<メンティが作成したビジネスモデルプランの例>

2/2

私のFP事業計画書

FP実務修習8期生
Aさん

事業スケジュール



事業収支計画(3年)

金額単位: 万円

項目	1年目		2年目		3年目	
売上	132		240		480	
相談・アドバイス	36件	72	60件	120	100件	200
講演・その他	12件	60	24	120	48	240
経費	150		200		300	
利益	▲18		40		180	

事業戦略

●事業戦略=他のFPとの差別化

- ・得意の笑顔を売りにする
- ・FPの不得意分野を持たない
- ・コミッションは得ない
- ・高いカウンセリングスキル
- ・強力なパートナーの確保
- ・HP・ブログの最大活用

メンタープロフィール

紀平 正幸 (きひら まさゆき)

多摩大学大学院客員教授(ファイナンスマネジメント)。ライフカウンセラー。心理カウンセラー。CFP

ホームページ: <http://kihira.com>

若者から高齢者までの個人のライフプランにかかわる幅広い分野について、テレビのコメンテーターや、公的機関、金融機関、企業、一般生活者などを対象とした講演、執筆、個別相談を行うかたわら、大学付属病院の精神科病棟で心理カウンセリングを行っているなど、経済的な問題にとどまることなく心の問題まで人生の生き方全般について関わっている。

現在「暮らしとお金の救命相談センター」を開設し、生活の困窮者や被災者など経済的にFPサービスを受けられない人を対象に10人のFP仲間と一緒にボランティアで自立援助を行っている。

■現在の主な担当など

- NHKラジオ『ラジオ深夜便』『暮らしすこやか』レギュラー出演中
- テレビ東京『ニュースM』『ニュースFine』個人マネーゲストコメンテーター
- 日経新聞『マネーよろず相談』コーナー担当
- 日経CNBC TV『マネー倶楽部』コメンテーター
- 日本経済新聞ネット『FPが語る金融商品』執筆
- 日経マネーデジタル『FP快刀乱麻』連載執筆
- 雑誌 たしかな目(国民生活センター)『入門 金融商品』連載執筆
- 雑誌 不動産フォーラム21『金融Q&A』連載執筆
- サンケイ新聞グループ「住まいの相談室」監修
- gooマネーサイト FPアドバイス『プロへの質問コーナー』監修
- NTT社内機関誌「あんしんマガジン」連載
- JTBベネフィットサイト連載・JTB月刊誌『ノジュール』連載執筆
- 日刊ゲンダイ「お金の新作法」長期連載執筆
- ダイアル相談『法律・税金・マネー相談』専任相談員
- 日本ドレーク・ビーム・モリン カウンセリング相談員

■ 出演・講演：NHK他民放各社・都道府県自治体・金融庁・郵政事業庁・金融機関・企業・国民生活センター・住宅金融支援機構他

■ 執筆・寄稿：日経・朝日・読売・毎日・東京新聞等、プレジデント・日経マネー・エコノミスト・各種月刊誌・週刊誌 他

○ 最近の著書：「100歳までの作法とお金」(三五館)

・「10万時間の自由」(幻冬舎)

監修：「困る前に貯める！1円から始める資産運用」(日本経済新聞社)

・「ラクラク貯まる！お金レッスン」(ベネッセコーポレーション)

TAC FP実務修習講座

ガイドランス

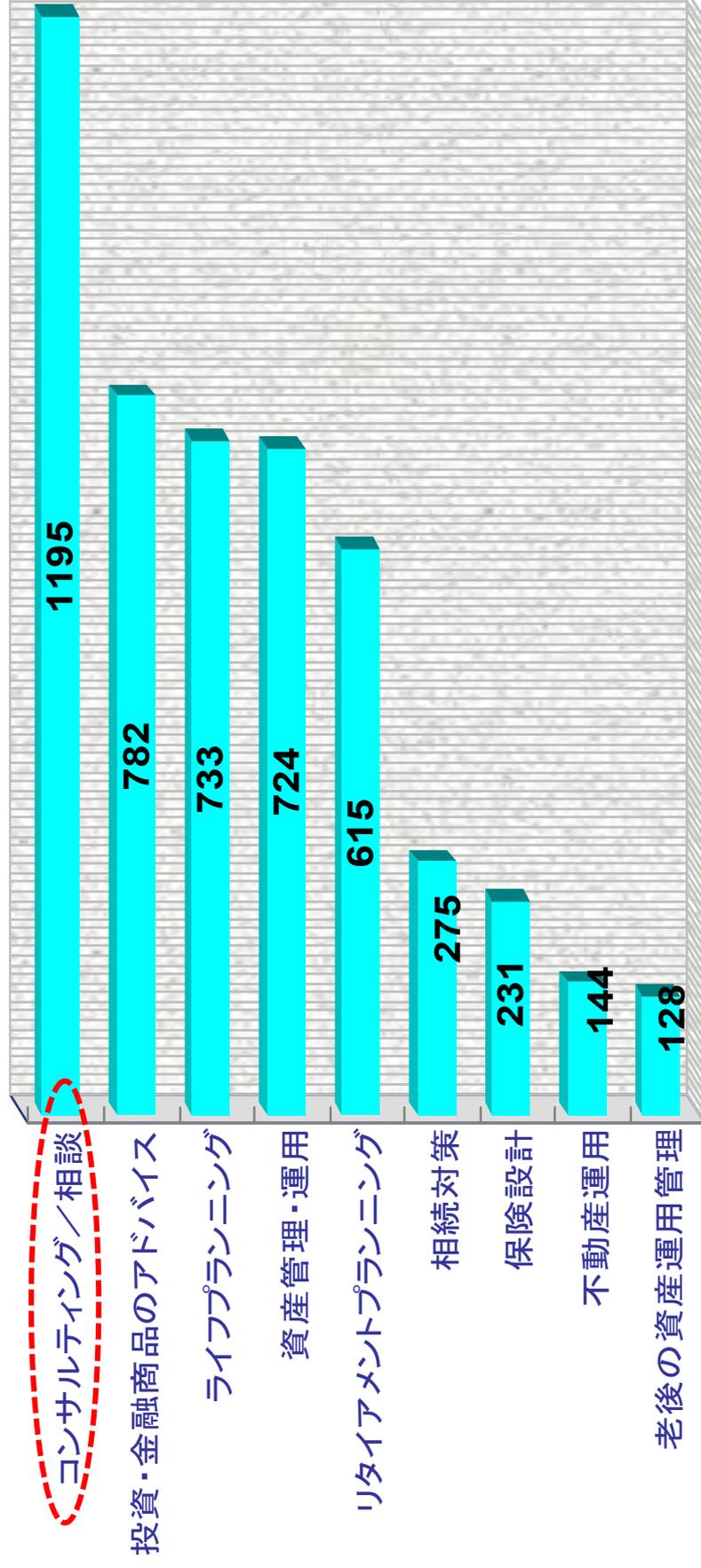
FP実務修習で得られるスキルとは

2010・7・21

講師 紀平正幸

FP業務に不可欠な相談スキル

将来行いたいFP分野(FP資格者アンケート)結果

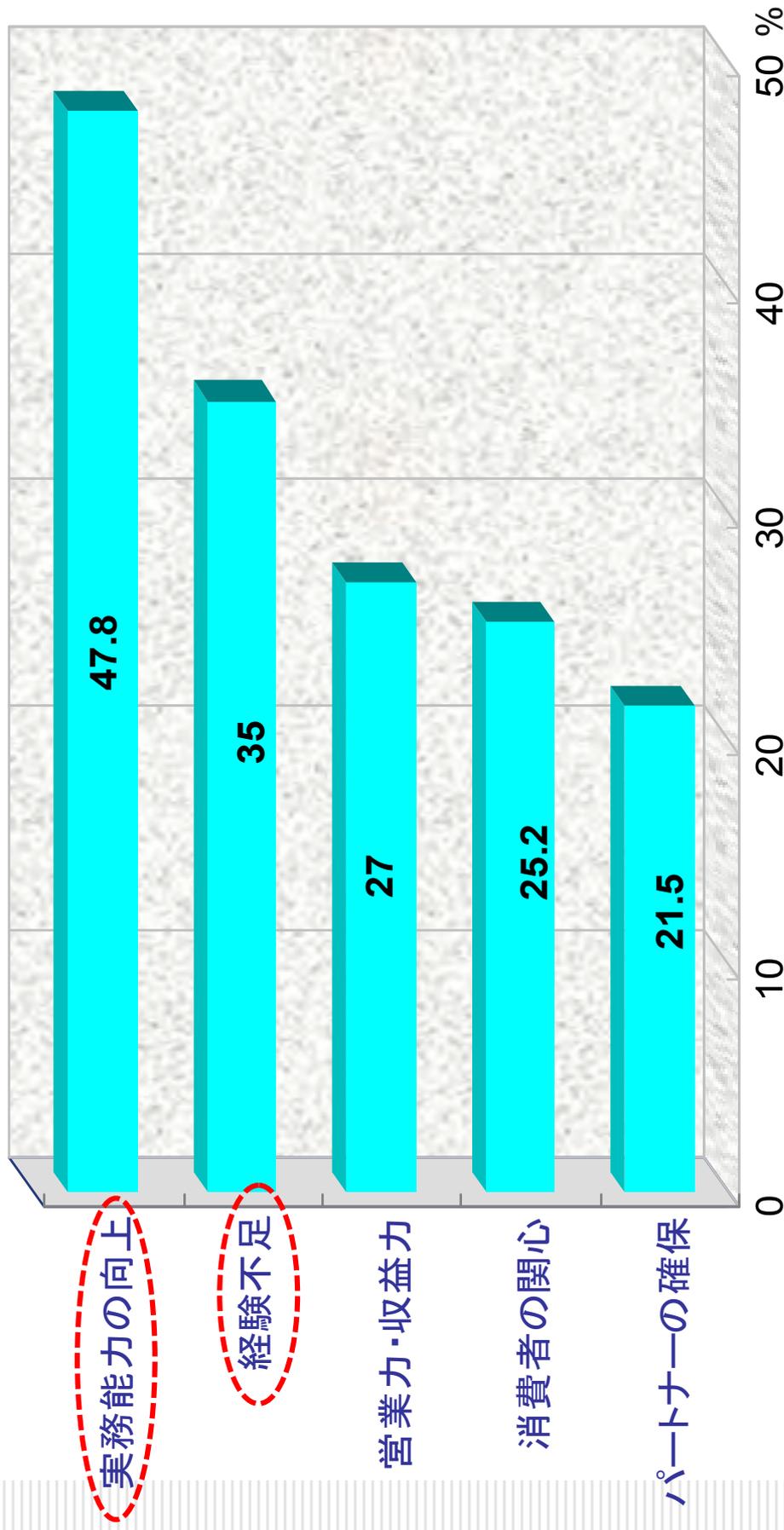


N=9977人

資料: 日本FP協会・「ファイナンシャル・プランナー実態調査」

FP業務で今後解決したい課題(アンケート)

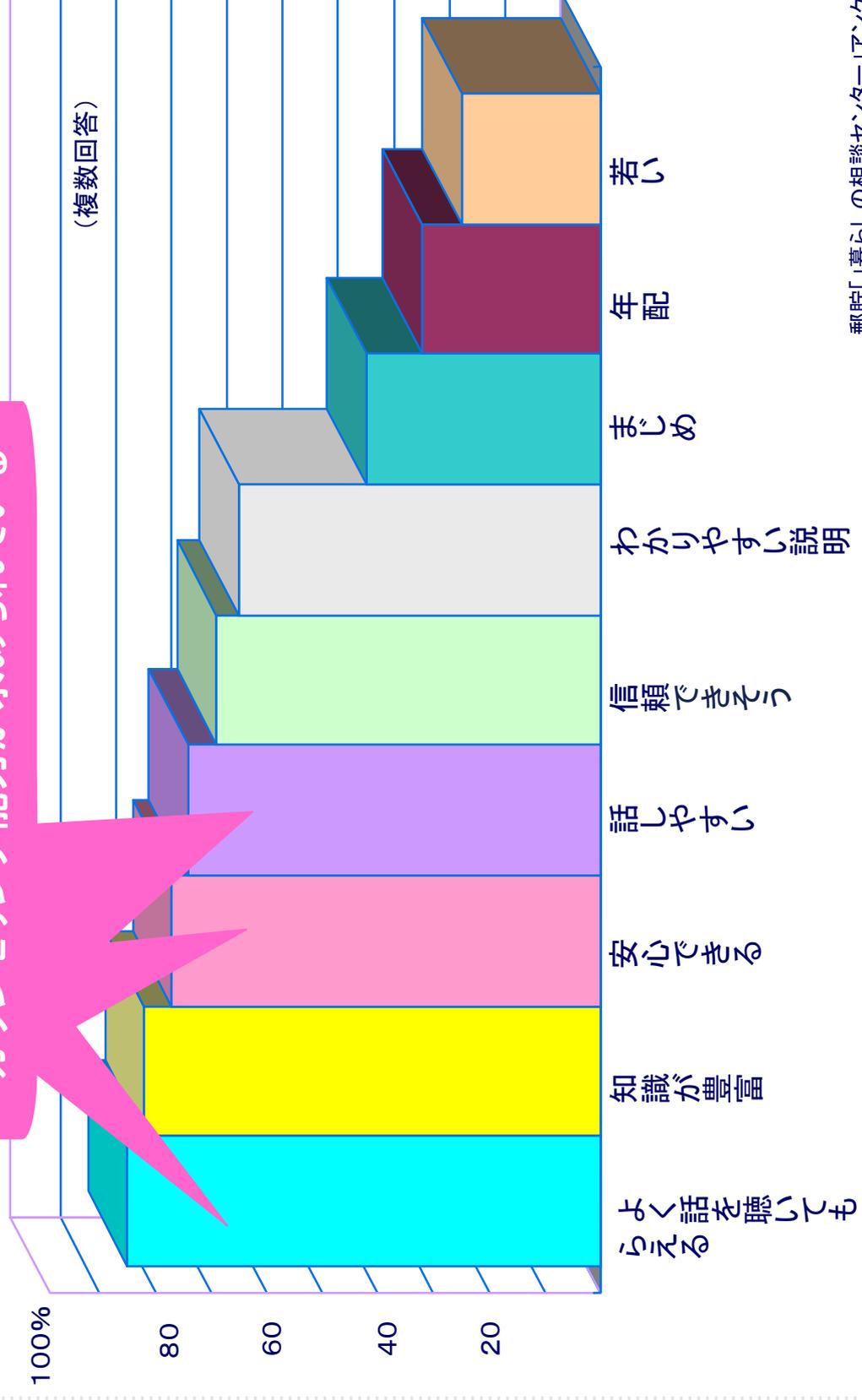
FP業務で必要な課題(FP資格者アンケート)結果



資料: 日本FP協会・「ファイナンシャル・プランナー実態調査」

また相談したいFPはこんな人

カウンセリング能力が求められている



FP資格取得は「知識」。FP実務は「スキル」

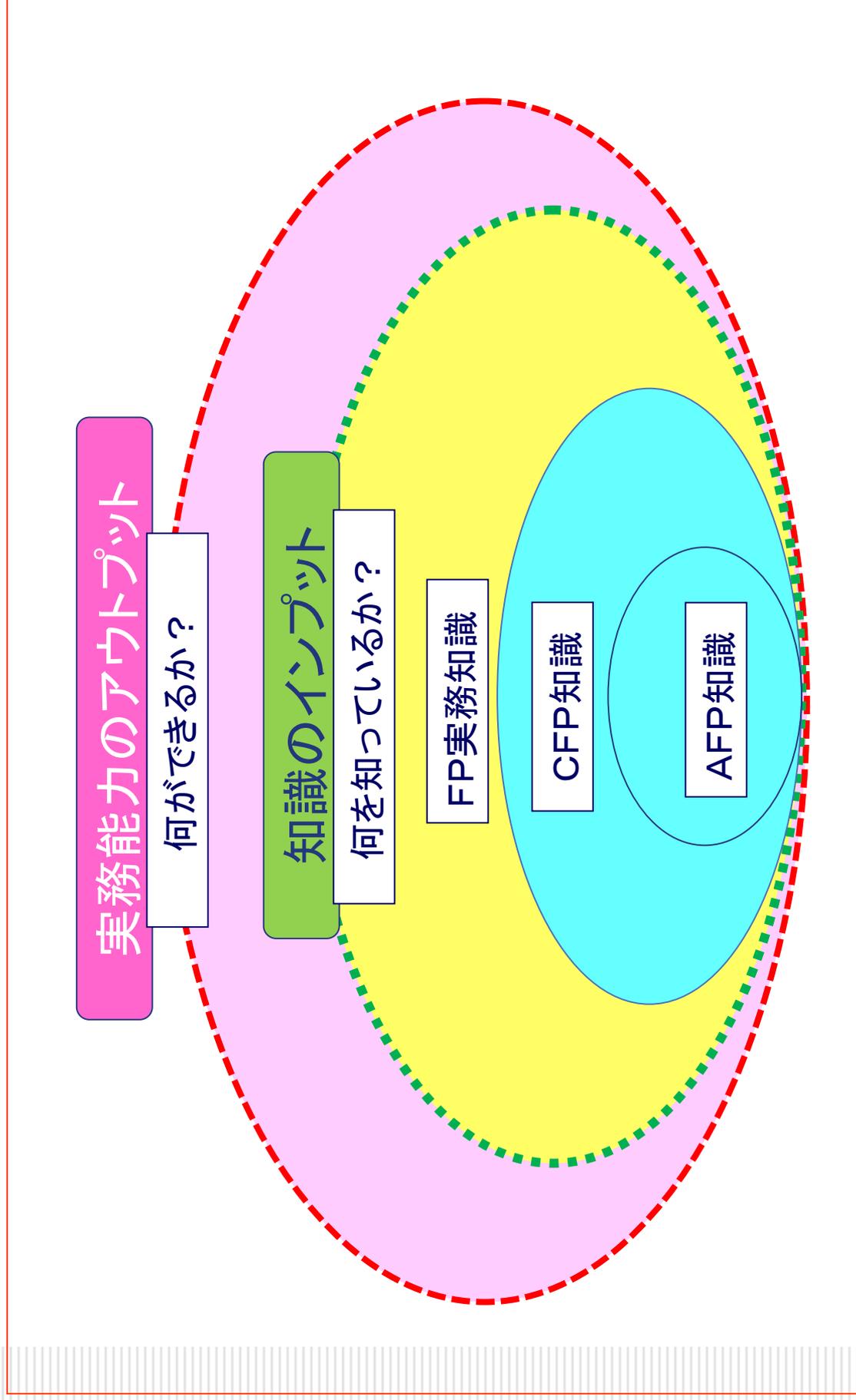
FP資格取得

- 質問
 - ・正しいか、誤っている。読む
- 質問内容・知識
- 答
 - ・筆記。4択。言葉不要
- 必要な知識
- ・テキストの知識
- 分野
 - ・6科目（不得意分野可）
- カウンセリングスキル
 - ・不要
- ロジカルシンキング（論理的思考）
 - ・不要
- 経験
 - ・不要

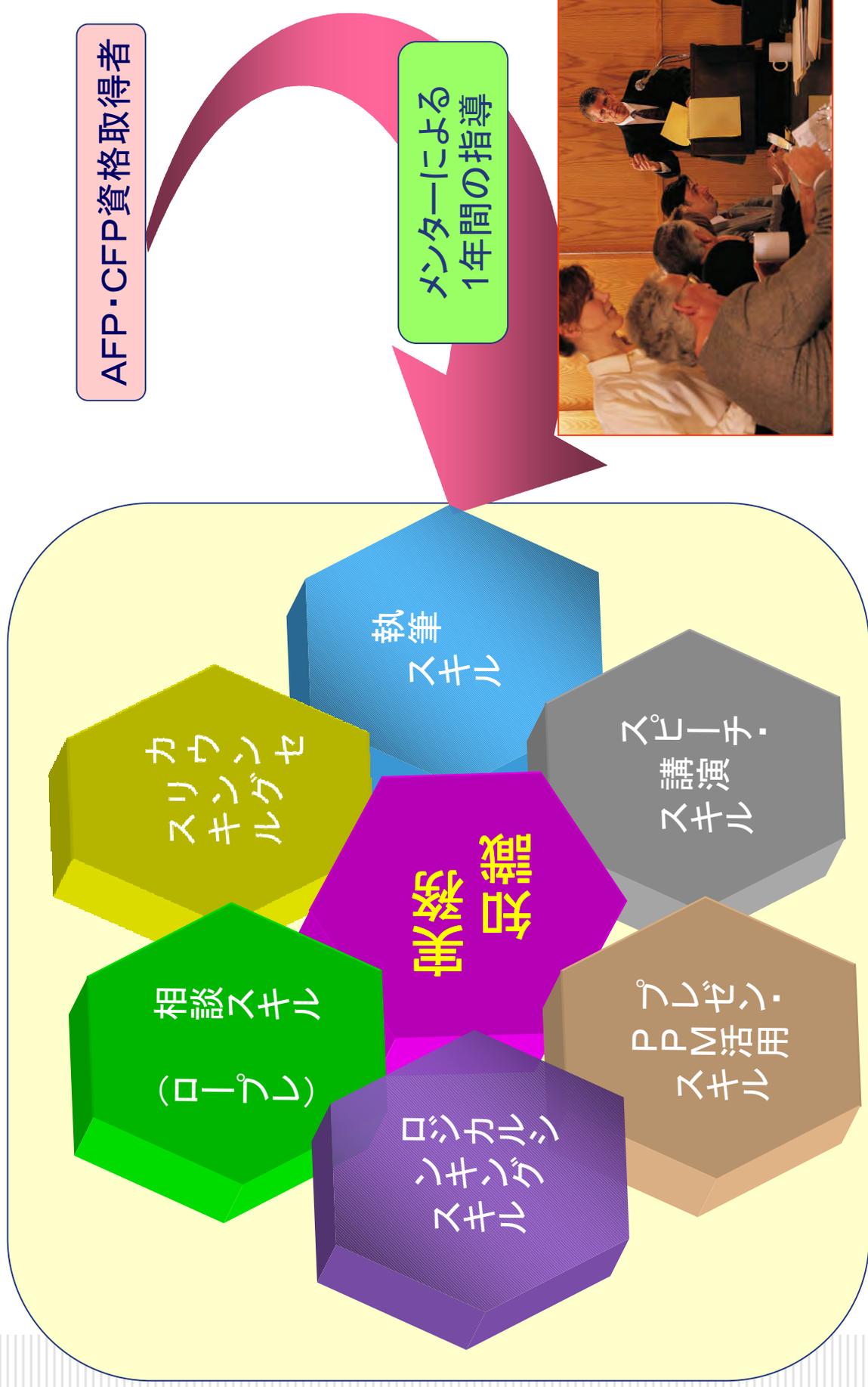
FP相談スキル

- 質問
 - ・「どうしたらよいか」が多い
 - ・聴く能力・共感
- 質問内容
 - ・知識＋判断力
- 答
 - ・自分の言葉。相手に合わせて話す
 - ・答えがない場合もある・センス
- 必要な知識
 - ・テキスト知識＋実務知識
- 分野
 - ・6科目（不得意分野不可）
 - ・世界の政治・経済・社会情勢
- カウンセリングスキル
 - ・重要
- ロジカルシンキング（論理的思考）
 - ・必要
- 経験
 - ・必須

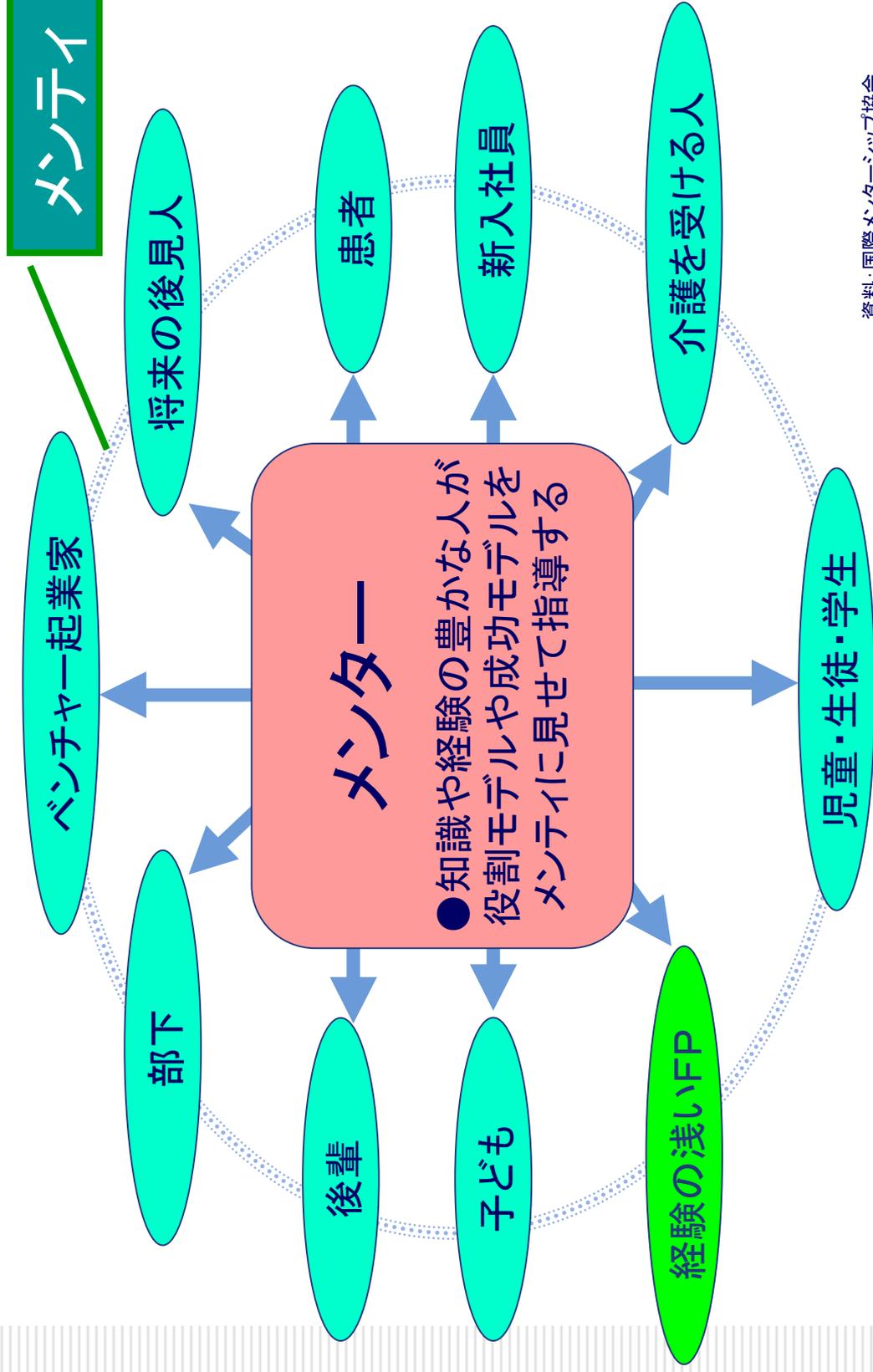
FPの真価はアウトプット。「何ができるか？」



TACのFP実務修習講座で行う実技

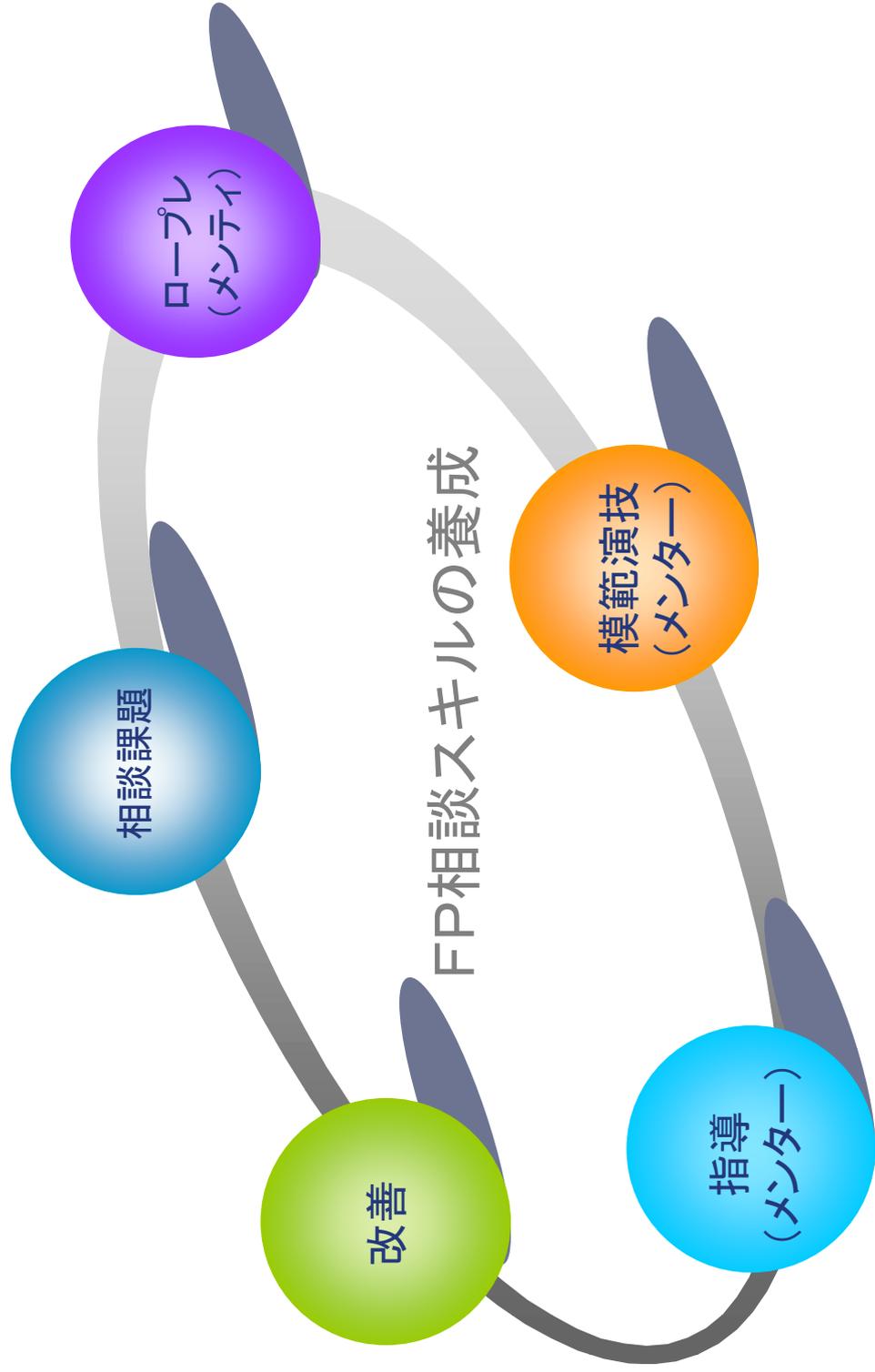


実技指導に欠かせないメンターの役割

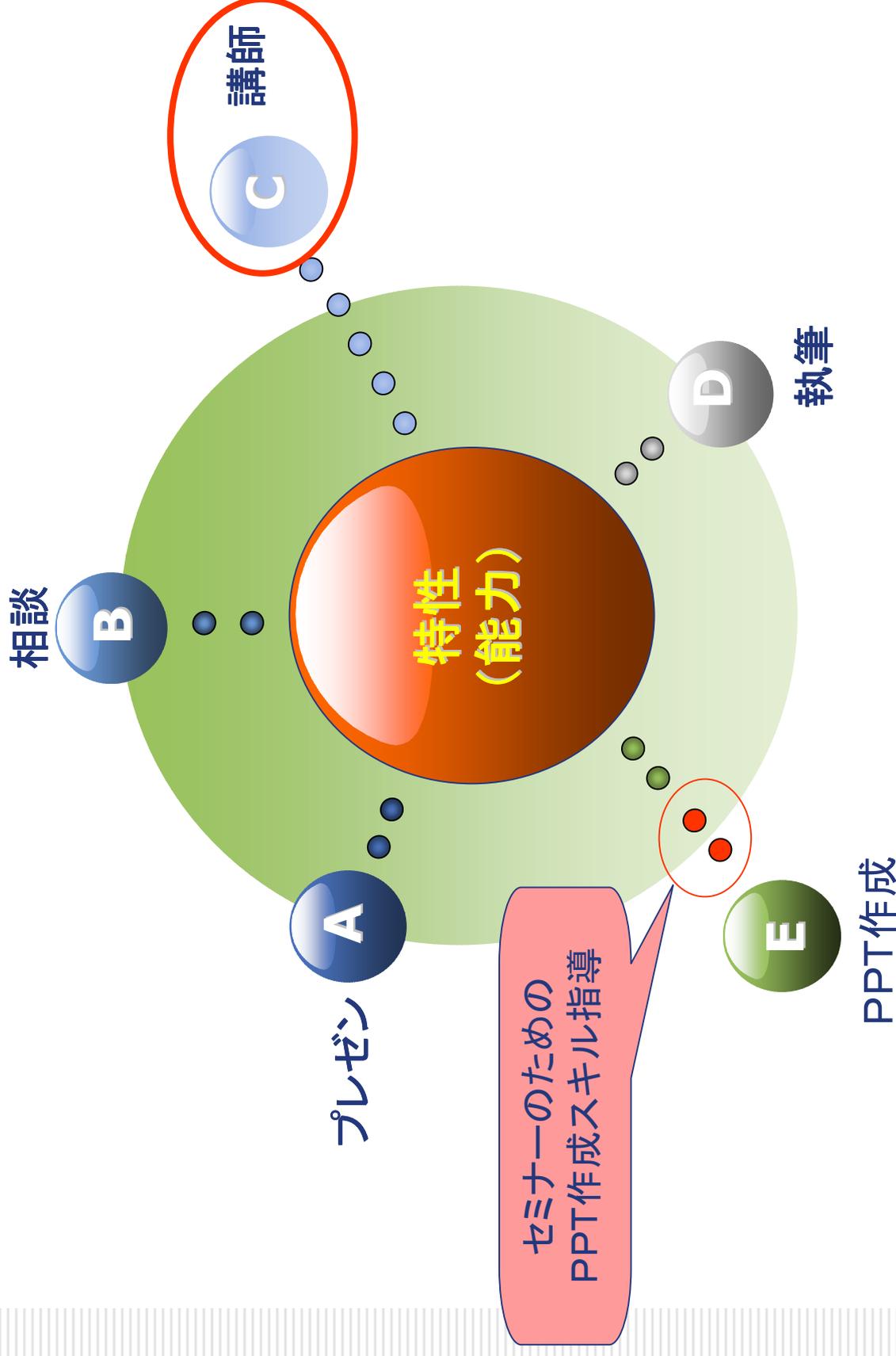


資料：国際メンタリング協会

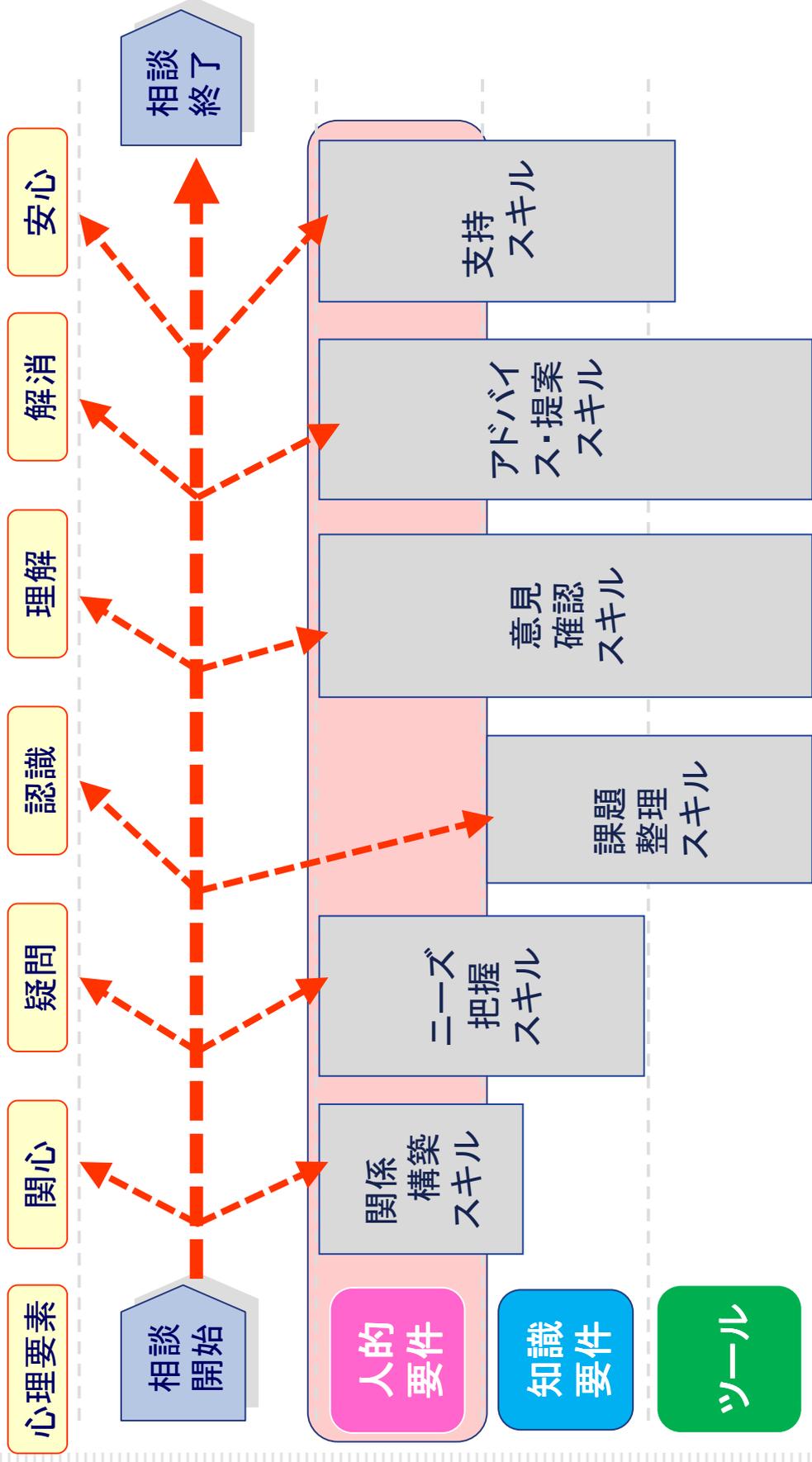
メンターによるハイレベルな相談スキルの養成



メンテイの能力を生かしたメンターの進路指導



相談業務に求められるカウンセリングスキル

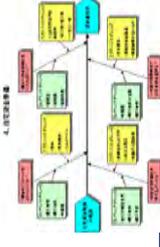
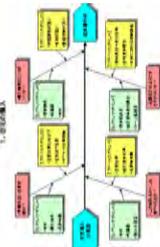
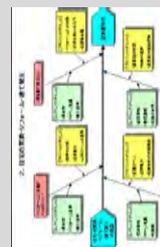
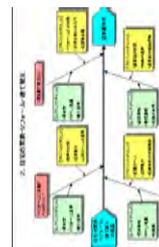


相談業務に必要な知識とは(例:住宅関係)

相談テーマ	サブテーマ	必要知識	概要		
住宅	住宅資金の準備	・購入可能額	貯蓄残高、年収(夫・妻)、返済期間、贈与金額、金利状況、年齢、家族構成		
		・積立金融商品	つみたてくん、財形貯蓄、住宅積立郵便貯金、投資信託、積立預金		
		・住宅購入の適正時期	自己資金準備状況、返済能力、低金利、地価の下落、税制優遇措置		
	住宅購入	適正な物件購入価格	・適正な物件購入価格	自己資金、返済比率、購入物件、担保価値、完済時年齢、分譲マーケットの状況、住宅価格推移	
			・ローン借入可能額	自己資金、年収、購入物件、担保価値、勤務先、完済時年齢	
			・住宅取得時期の諸費用	印紙税、登録免許税、不動産取得税、諸費税、登記費用、ローン保証料、仲介手数料、引越し費用など	
		親からの住宅資金援助	・親からの住宅資金援助	住宅取得資金贈与の特例、相続時精算課税制度、親からの借入、親との共有	
			・公的住宅ローンの種類	フラット35(買取り型・保証型)、フラット35s、財形住宅融資、自治体融資、	
			・住宅保有時の費用	固定資産税、都市計画税、マンション管理費、修繕積立金	
		住宅購入	不動産業者の仲介方法	・不動産業者の仲介方法	一般媒介、専任媒介、専属専任媒介、仲介手数料
				・住宅ローンの金利タイプ	変動型、固定型、固定金利選択型、過去の金利推移、優遇金利の情報、元金均等返済、金利上昇
				・新規購入の形態	所有権住宅、借地権住宅、戸建て住宅、マンション、新築、中古
住宅購入の優遇税制など	・住宅購入の優遇税制など		住宅ローン控除、固定資産税の減額特例、住宅資金贈与の特例、相続税各種特例、エコポイント		
	・住宅ローン審査要件		物件の担保価値、返済能力、収入合算、担保提供、団体信用生命保険加入など		
	・住宅ローン選定要件		借入先、借入金額、金利形態、返済期間、保証料、優遇金利、セーフティネット、技術基準など		
アフターサービス	・アフターサービス	住宅品質確保促進法、住宅性能表示制度、瑕疵担保責任保険			
	・住宅の登記	表示登記、保存登記、所有権移転登記、抵当権設定登記、共有登記、区分登記			
	・無理のないローン返済	返済比率は25%以下、定年まで完済、借りられる金額ではなく無理なく返せる金額			
・自己資金の準備	貯蓄、親や祖父母からの贈与、贈与税の特例活用、相続時精算課税制度の活用など				

(注)記載内容はダミーです。

相談業務の知識：コンサルティングポイントとアドバイスの着眼点(例)

相談テーマ	サブテーマ	フィッシュボーンチャート	コンサルティングポイント	アドバイスの着眼点	提案ポイント
住宅	住宅資金の準備		<ul style="list-style-type: none"> 購入時期は適正か？ 準備する自己資金は適正か？ 無理なく積立てできるか？ 資金贈与は受けられるか？ 妻の収入の見込みは？ 	<ul style="list-style-type: none"> 運用商品は適切か 教育資金、老後資金の確保はできるか ペイオフ対策の商品、金額であるか 準備期間は十分か 	<ul style="list-style-type: none"> 自己資金割合 購入時期 運用商品 購入と賃貸の比較 準備期間
	住宅購入		<ul style="list-style-type: none"> 頭金が物件価格に対して適正か？ 返済負担率は適正か？ 無理なく返済できるか？ 転勤のことや老後の住まいについても考慮したか？ 家計収支の改善はできるか？ 	<ul style="list-style-type: none"> 借入金額と返済期間のバランス 老後資金の確保はできるか 固定資産税・管理費などの維持費がかかる ポーターナス返済の比率を抑える どの費目を家計改善するか 	<ul style="list-style-type: none"> 金利形態 借入額 借入期間 親子リレー返済の利便 家計改善
	住宅ローンの金利タイプ選び		<ul style="list-style-type: none"> 金利変動リスクの認識はあるか 金利タイプ別の返済シミュレーションはしたか？ 金利上昇時の対応(たとえば+2%)はできているか？ 全期間固定型、ミックス型の検討はしたか？ 元金均等返済の検討はしたか？ 勤務先の金利補助制度はないか 	<ul style="list-style-type: none"> 返済期間は長すぎないか 金利上昇時の対応は十分か 金利選択、ミックス型の配分は適切か 取扱い金融機関選びは適切か 金利上昇時の対応はできているか 勤務先の金利補助の活用 	<ul style="list-style-type: none"> 金利タイプ 返済期間 ミックス型の利用 ミックス型の借入額、配分返済期間の検討
住宅ローン借換え・繰上げ返済		<ul style="list-style-type: none"> 繰上げ返済をしても 充分な手許金が残るか？ 借換への効果はあるか？ 借換への費用は考慮したか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ローン残高上の担保価値はあるか 繰上げ返済と資金運用の効果比較 複数のローンがある場合の返済順位 期間短縮型か返済額軽減型か 借換え後の返済期間は長くないか 	<ul style="list-style-type: none"> 借入額 期間短縮型か返済額軽減型の選択 金利形態 借入期間 運用と返済の選択 	

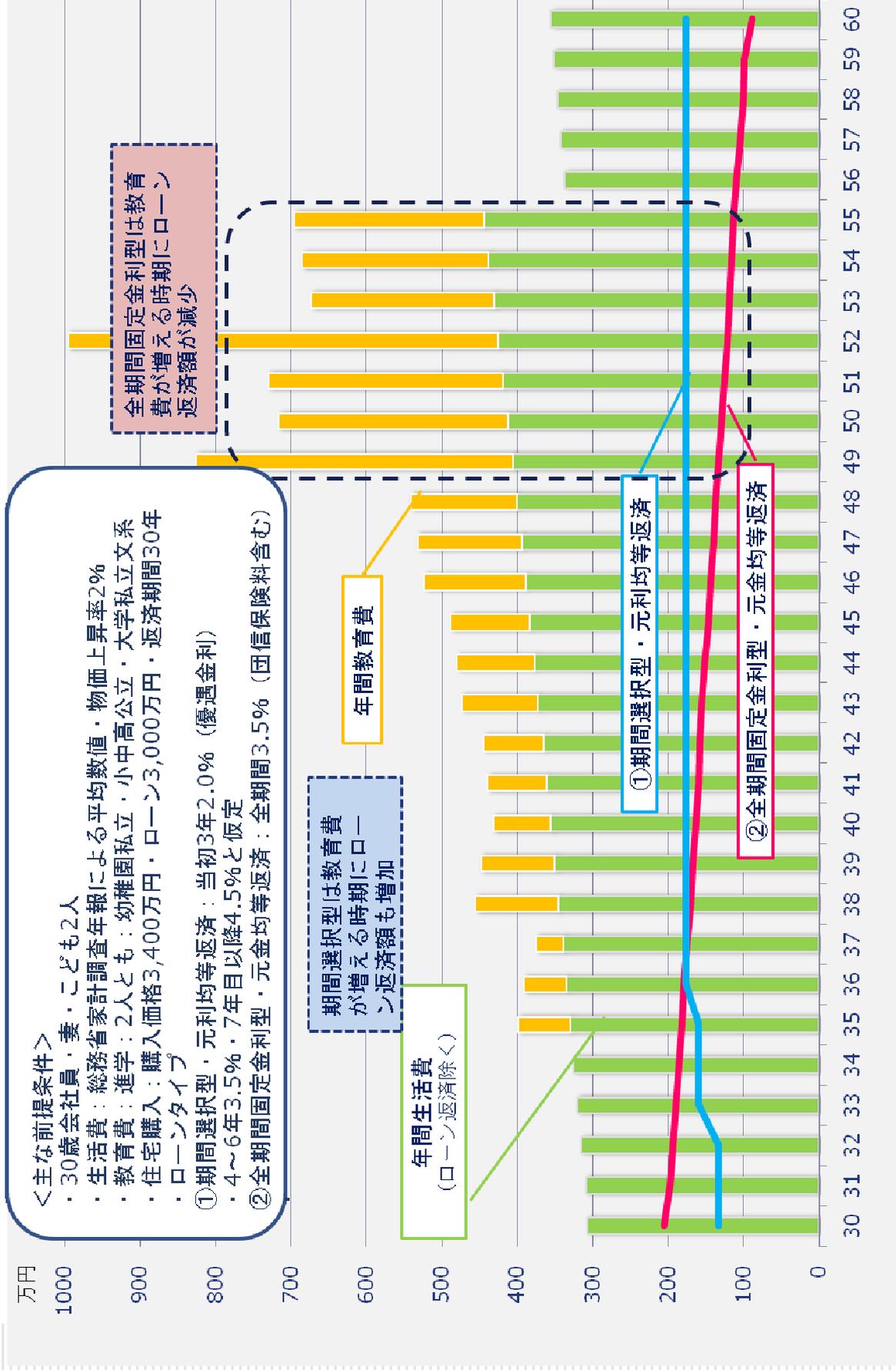
(注) 記載内容についてはダミーです。

相談業務の知識：ヒアリングポイントとアドバイスポイント(例)

相談テーマ	相談内容	ヒアリングポイント			アドバイスポイント		
		家族構成 年収	貯蓄額 貯蓄額 金利変動リスク の認識 返済負担率	年収 現在の家賃 ローン利用額 返済困難時の 対応	市場価格が低い 返済負担率 返済負担率 金利上昇時のシミュ レーション提示	金利が低い 自己資金 金利変動リスク 変動金利の場合、返済 負担率の抑制	優遇税制がある 完済時年齢 ボーナス比率減少 ミックス型の借入 額配分と返済期間
住宅 購入	購入時期はいつがいいか？	家族構成 年収	貯蓄額 貯蓄額	年収 現在の家賃	市場価格が低い 返済負担率	金利が低い 自己資金	優遇税制がある 完済時年齢
	今の収入でいくらの物件が買えるか？	年収	貯蓄額	現在の家賃	返済負担率	自己資金	完済時年齢
	住宅ローン利用のポイントは？	年収	金利変動リスク の認識	ローン利用額	返済負担率	金利変動リスク	ボーナス比率減少
	住宅ローンの金利選びは？	年収	返済負担率	返済困難時の 対応	金利上昇時のシミュ レーション提示	変動金利の場合、返済 負担率の抑制	ミックス型の借入 額配分と返済期間
	頭金と諸費用はいくらか？	新築・中古	借入可能額	購入物件	頭金20%	諸費用5～8%	頭金の比率アップ
	名義はどうするのか？	自己資金負担	ローン名義	資金提供者	資金負担＝持分 比率	住宅資金贈与	税制優遇
	無理のない返済計画は？	年収	貯蓄額	返済額	返済負担率25% 以下	定年まで完済	繰上げ返済
	物件選びのポイント	目的	マンション	戸建て	購入予算	立地条件	ライフプラン
	マンションと戸建てとどちらがいいか？	年収	購入物件	家族構成	返済能力	バリアフリー対応	再建築の可否
	新築と中古とどちらがいいか？	年収	購入物件	築年数	返済能力	維持費	購入者年齢
購入と賃貸とどちらがいいか？	年収	転動の有無	価値観	生涯の住宅費比 較	自宅の活用	定期借家権	
自己資金の貯め方は？	購入時期	購入予算	資金援助	現在の預貯金	貯蓄可能額	財形住宅貯蓄	

(注)記載内容はダミーです。

＜実務知識の例＞ ライフプランにマッチした住宅ローンプラン



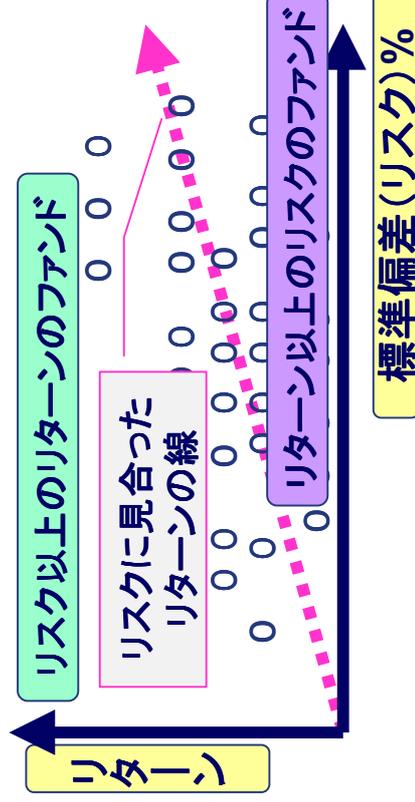
＜実務知識の例＞ モーニングスターレーティング指標

指標	モーニングスターによるファンドの評価
ベータ値 (β 値)	<ul style="list-style-type: none"> ・株式市場全体との相関を表す相関係数のことをベータ値 (β) ・インデックスに対する追従率。
決定係数 (R2) (アールスクウェア)	<ul style="list-style-type: none"> ・ β 値の信用度を表すのが決定係数 (R2)。最大で1、最小で0 ・ R2が1であればデータ値が信用できる。0ならデータ値は意味をなさない
標準偏差 (シグマ)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平均値とのぶれを表すのが標準偏差 ・ 標準偏差が大きいとリスクが大きく、標準偏差が小さいとリスクが小さい
シャープレシオ	<ul style="list-style-type: none"> ・ リスクに対する見返りのことをシャープレシオ ・ 同じリスクをとるならリターンが大きいファンドのほうが良い

標準偏差

西暦	05年	06年	07年	08年	09年	平均
Aファンド	2%	1%	3%	6%	▲2%	2%
Bファンド	4%	▲2%	5%	8%	▲5%	2%

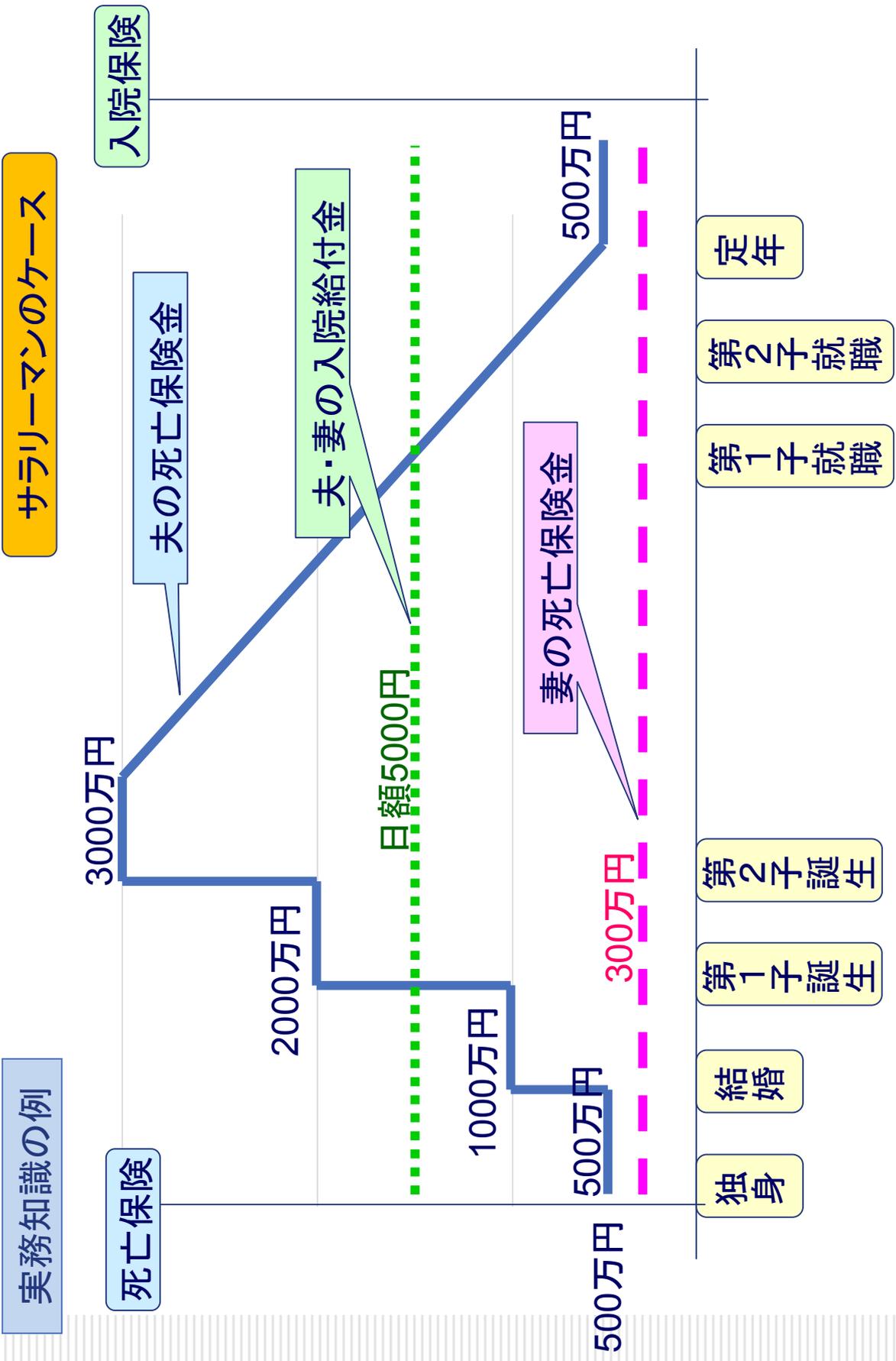
標準偏差 (リスク) とリターンとの関係



＜課題例＞ ファンドの選び方に関する相談

＜相談内容＞																						
相談者	夫40歳(会社員)・家族(妻37歳専業主婦／子ども6歳)																					
相談内容	次の2つのファンドのどちらを選ぶのがよいか(投資額100万円)アドバイスしてください。																					
検討している ファンド	<p>●モーニングスターレーティングなどのデータ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ファンド名</th> <th>A小型自株ファンド</th> <th>B小型株ファンド</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運用会社</td> <td>Sアセットマネジメント</td> <td>R投資顧問</td> </tr> <tr> <td>標準偏差(過去5年)</td> <td>40.97</td> <td>67.52</td> </tr> <tr> <td>シャープレシオ(過去5年)</td> <td>1.30</td> <td>0.75</td> </tr> <tr> <td>信託報酬(08/7)</td> <td>2.0%</td> <td>1.5%</td> </tr> <tr> <td>純資産(08/7)</td> <td>3,287百万円</td> <td>15,840百万円</td> </tr> <tr> <td>基準価額(08/7)</td> <td>11,040円</td> <td>11,000円</td> </tr> </tbody> </table>	ファンド名	A小型自株ファンド	B小型株ファンド	運用会社	Sアセットマネジメント	R投資顧問	標準偏差(過去5年)	40.97	67.52	シャープレシオ(過去5年)	1.30	0.75	信託報酬(08/7)	2.0%	1.5%	純資産(08/7)	3,287百万円	15,840百万円	基準価額(08/7)	11,040円	11,000円
ファンド名	A小型自株ファンド	B小型株ファンド																				
運用会社	Sアセットマネジメント	R投資顧問																				
標準偏差(過去5年)	40.97	67.52																				
シャープレシオ(過去5年)	1.30	0.75																				
信託報酬(08/7)	2.0%	1.5%																				
純資産(08/7)	3,287百万円	15,840百万円																				
基準価額(08/7)	11,040円	11,000円																				
その他の情報	<ul style="list-style-type: none"> ・保有金融資産:1,700万円(預金700万円・中期国債800万円・外国株ファンド200万円) ・今回、保有国債のうち償還になった100万円を国内小型株ファンドを買う ・社宅に住んでいる 																					

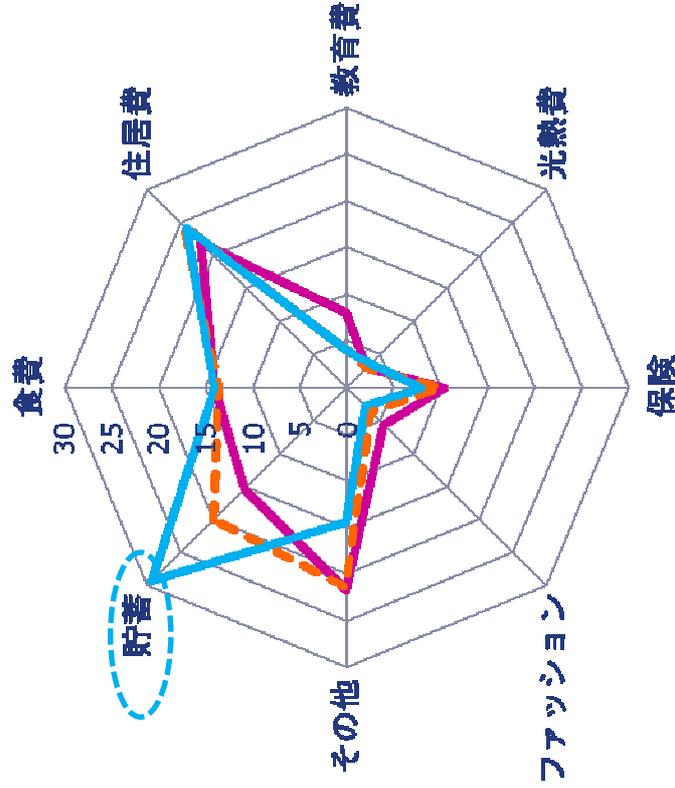
＜実務知識の例＞ 必要な死亡保障と医療保障の目安



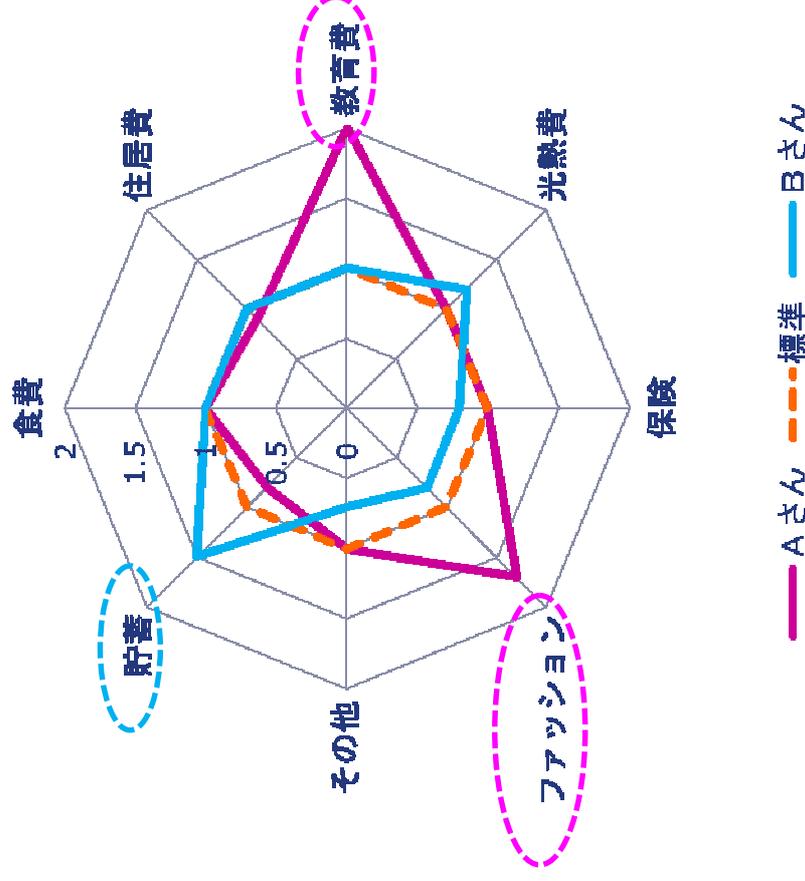
<スキル例> パワーポイントの作成と使い方(ロジカルシンキング)

家計費の特性を表わす構成図にはレダーチャート図が効果的

家計費構成比



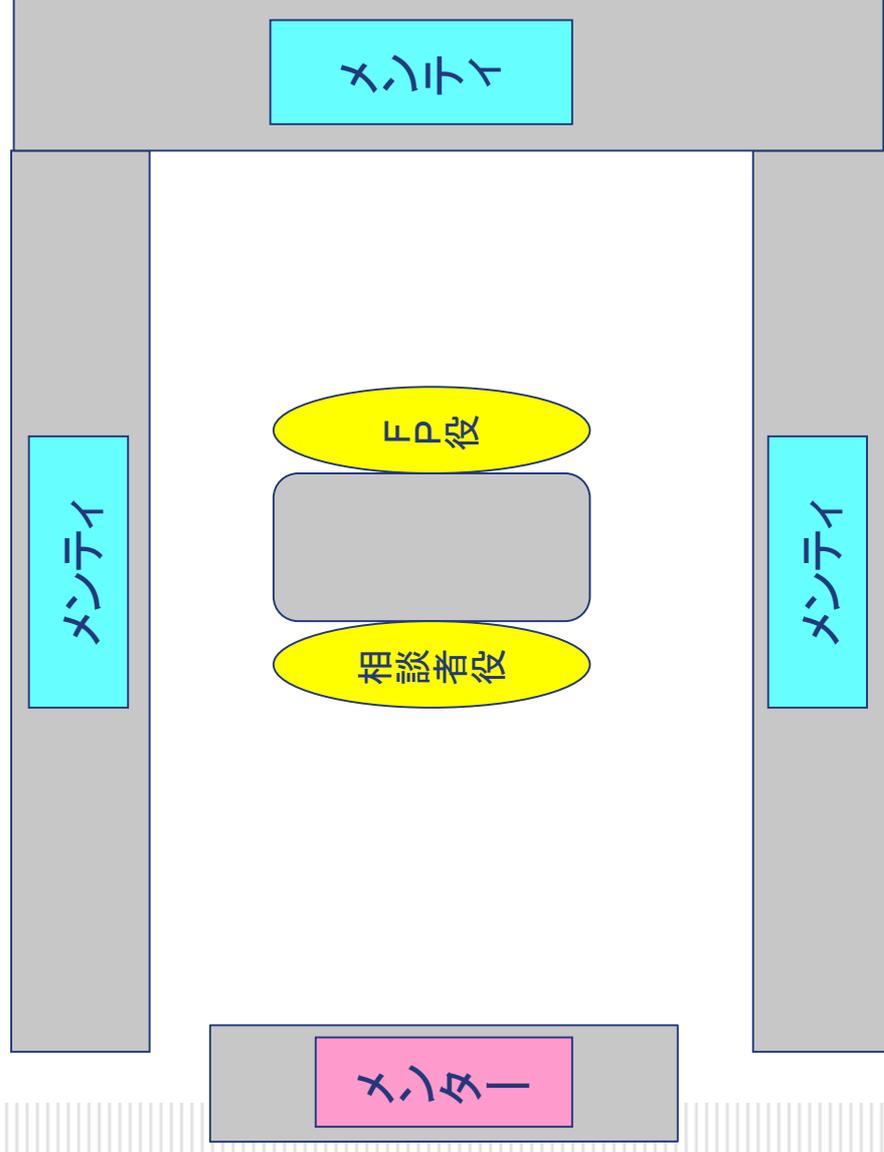
家計費標準比



ロールプレイングスキルの習得と実践

●ロールプレイング

- ◇目的: 関係構築・実践・経験
- ◇参加者: メンティ全員・メンター
- ◇1回の時間: 8分～12分
- ◇相談内容: 6課目
- ◇講評: メンティ
- ◇指導講評: メンター
- ◇効果
 - ・関係構築
 - ・聴くなどカウンセリング
 - ・実務知識の整理
 - ・話す
 - ・アウトプットスキル
 - ・経験
 - ・自信



女性なら保険をやめて楽しみたい

賢い保険の考え方

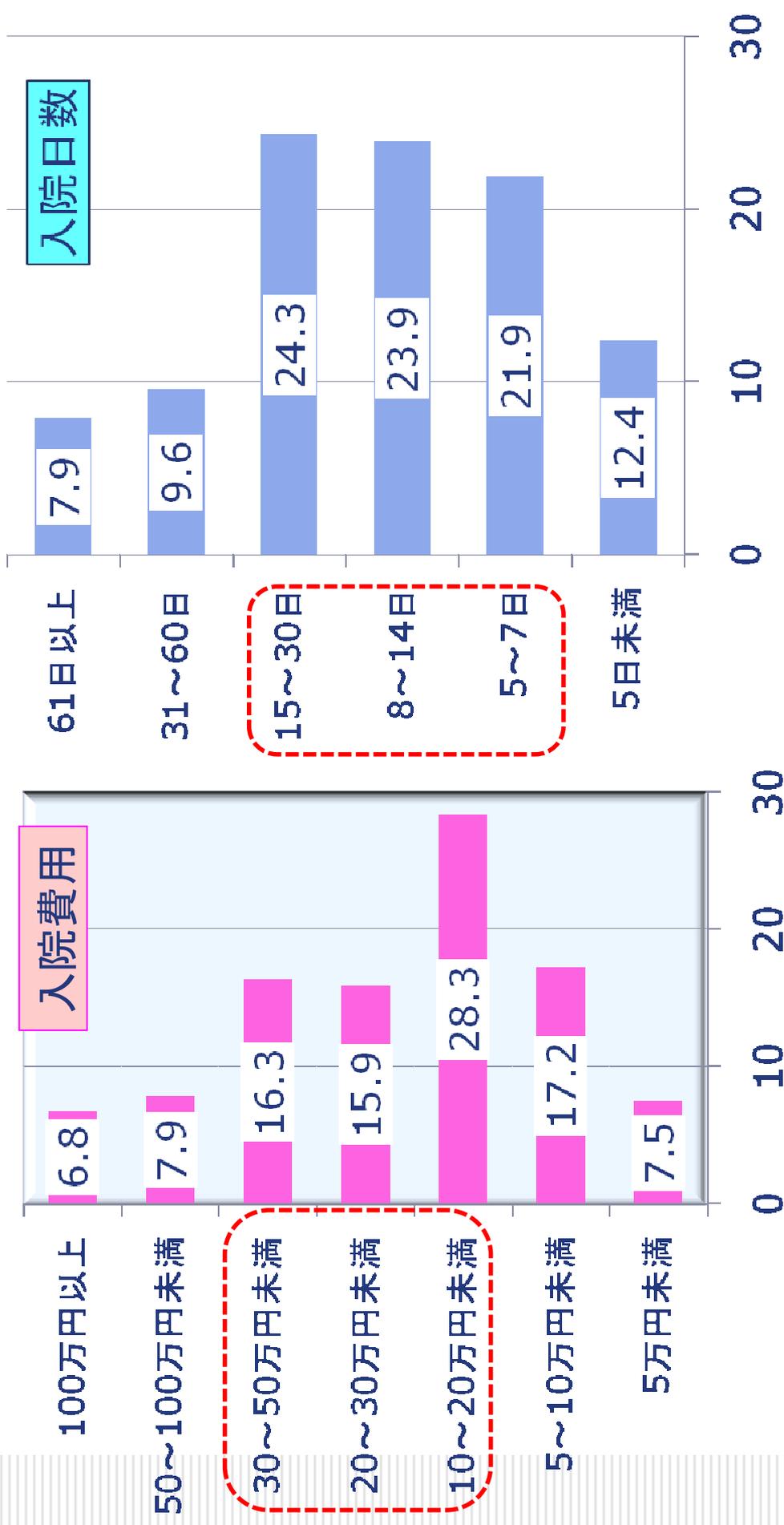


第8期FP実務修習 プレゼン発表
セミナーテーマ:保険
グループメンバー

<メンテイが作成したプレゼン資料の例>

1/3

入院費用と入院日数の目安

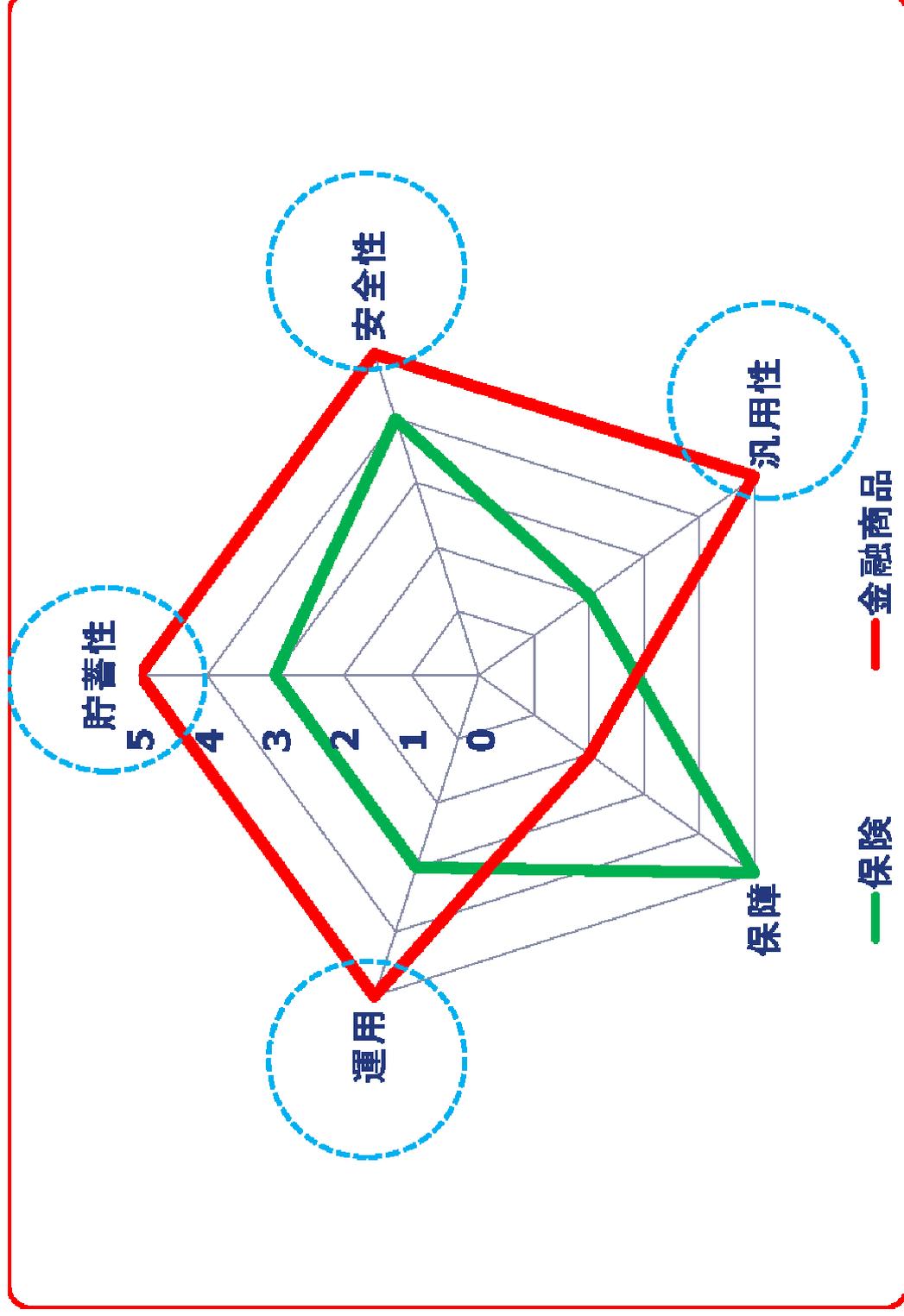


(財)生命保険文化センター・平成18年度 生命保険に関する全国実態調査(速報版)より

＜メンテイが作成したプレゼン資料の例＞

3/3

保険と金融商品の有利性比較

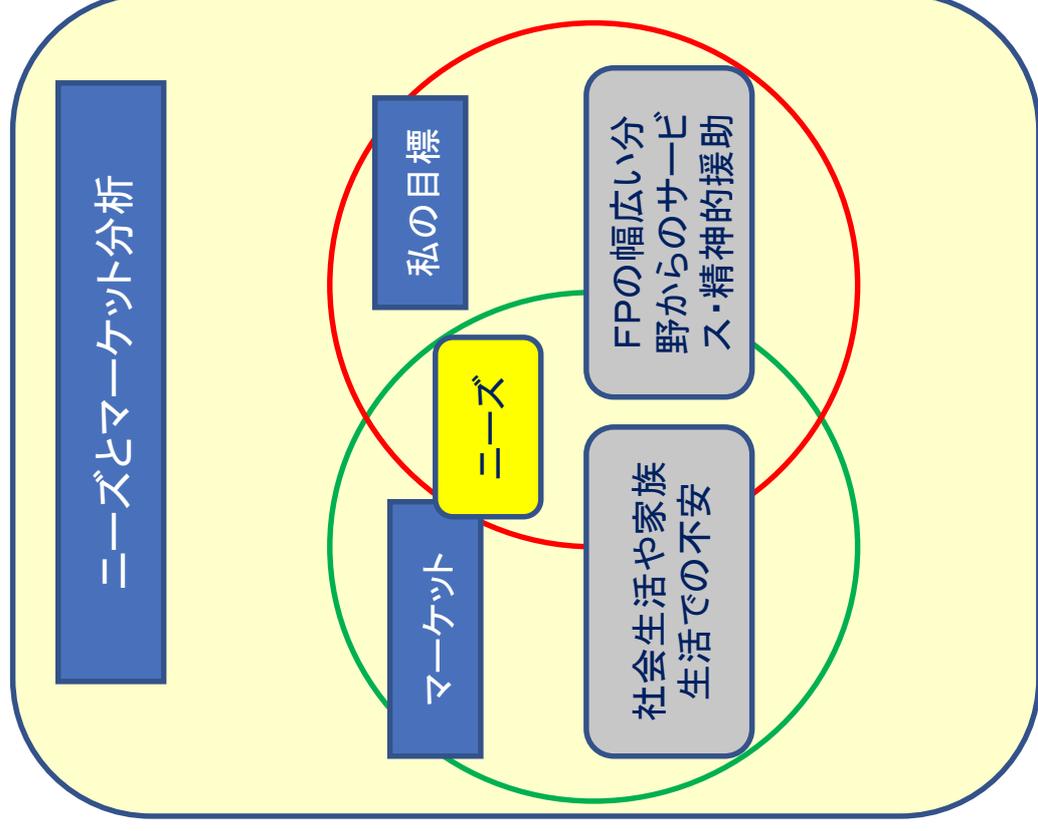
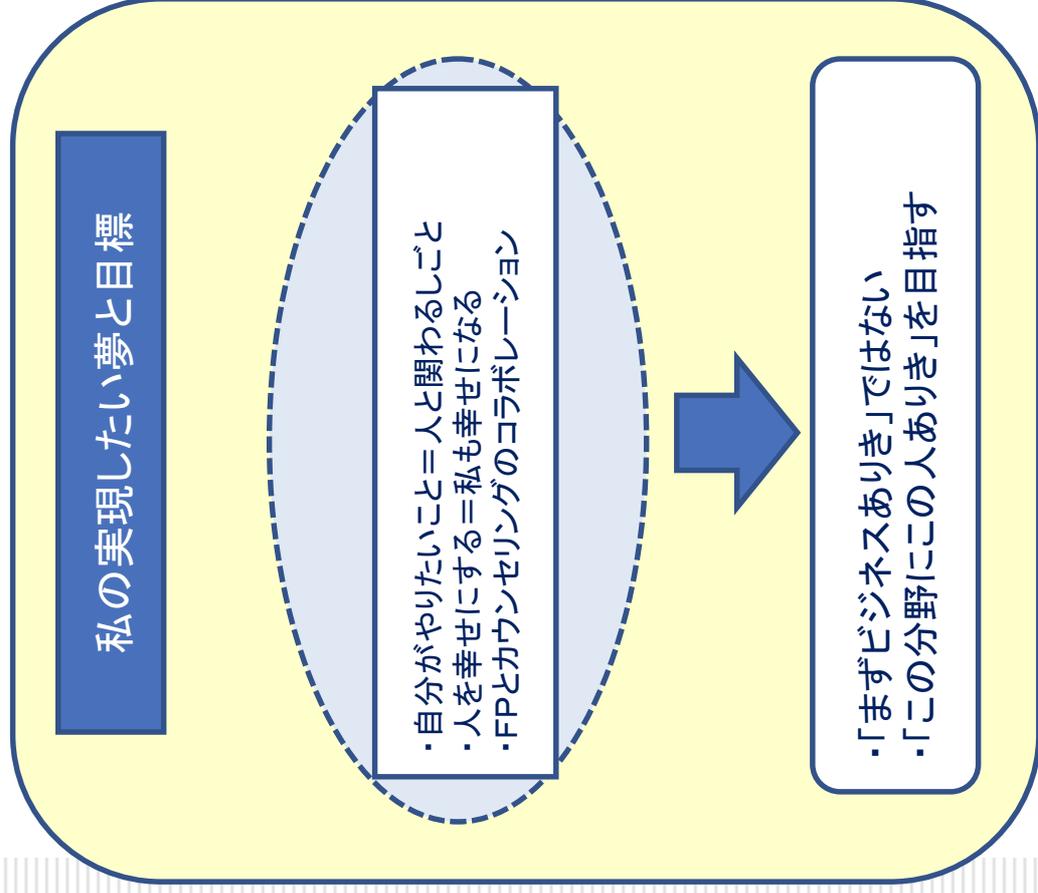


＜メンテイが作成したビジネスモデルプランの例＞

1/2

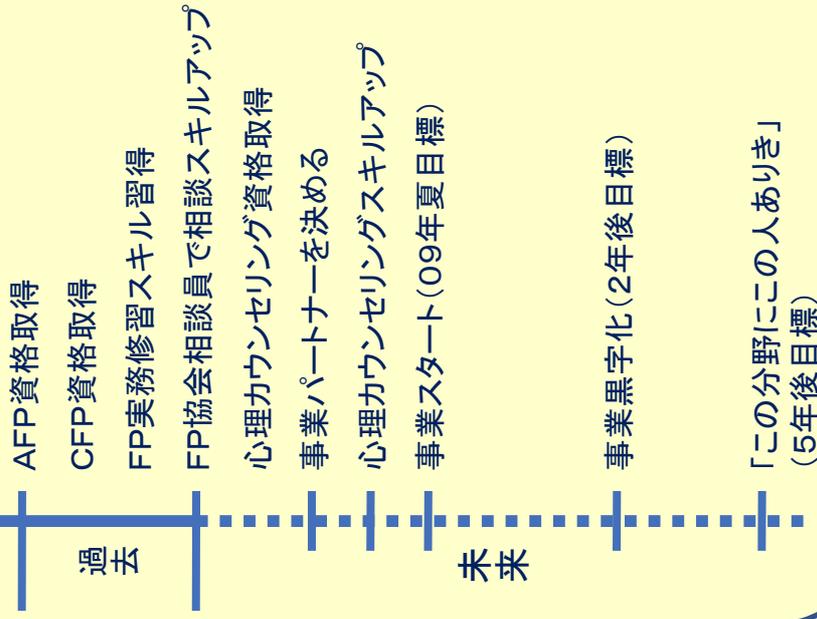
FP実務修習8期生
Aさん

私のFP事業計画書



私のFP事業計画書

事業スケジュール



事業収支計画(3年)

金額単位:万円

項目	1年目		2年目		3年目	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
売上		132		240		480
相談・アドバイス	36件	72	60件	120	100件	200
講演・その他	12件	60	24	120	48	240
経費		150		200		300
利益		▲18		40		180

事業戦略

● 事業戦略＝他のFPとの差別化

- ・得意の笑顔を売りにする
- ・FPの不得意分野を持たない
- ・コミッションは得ない
- ・高いカウンセリングスキル
- ・強力なパートナーの確保
- ・HP・ブログの最大活用

メンタープロフィール

紀平 正幸 (きひら まさゆき)

多摩大学大学院客員教授(ファイナンスマネジメント)。ライフカウンセラー。心理カウンセラー。CFP
ホームページ: <http://kihira.com>

若者から高齢者までの個人のライフプランにかかわる幅広い分野について、テレビのコメンテーターや、公的機関、金融機関、企業、一般生活者などを対象とした講演、執筆、個別相談を行うかたわら、大学付属病院の精神科病棟で心理カウンセリングを行っているなど、経済的な問題にとどまらず心の問題まで人生の生き方全般について関わっている。

現在「暮らしとお金の救命相談センター」を開設し、生活の困窮者や被災者など経済的にFPサービスを受けられない人を対象に10人のFP仲間と一緒にボランティアで自立援助を行っている。

■現在の主な担当など

- NHKラジオ『ラジオ深夜便』『暮らしすこやか』レギュラー出演中
- テレビ東京『ニュースM』『ニュースFine』個人マネーゲストコメンテーター
- 日経新聞『マネーよろず相談』コーナー担当
- 日経CNBC TV『マネー倶楽部』コメンテーター
- 日本経済新聞ネット『FPが語る金融商品』執筆
- 日経マネーデジタル『FP快刀乱麻』連載執筆
- 雑誌 たしかな目(国民生活センター)『入門 金融商品』連載執筆
- 雑誌 不動産フォーラム21『金融Q&A』連載執筆
- サンケイ新聞グループ「住まいの相談室」監修
- gooマネーサイト FPアドバイス『プロへの質問コーナー』監修
- NTT社内機関誌「あんしんマガジン」連載
- JTBベネフィットサイト連載・JTB月刊誌『ジュール』連載執筆
- 日刊ゲンダイ「お金の新作法」長期連載執筆
- ダイヤル相談『法律・税金・マネー相談』専任相談員
- 日本ドレック・ビーム・モリン カウンセリング相談員

■ 出演・講演：NHK他民放各社・都道府県自治体・金融庁・郵政事業庁・金融機関・企業・国民生活センター・住宅金融支援機構他

■ 執筆・寄稿：日経・朝日・読売・毎日・東京新聞等、プレジデント・日経マネー・エコノミスト・各種月刊誌・週刊誌 他

○ 最近の著書：「100歳までの作法とお金」(三五館)

・「10万時間の自由」(幻冬舎)

監修：「困る前に貯める！1円から始める資産運用」(日本経済新聞社)

・「ラクラク貯まる！お金レッスン」(ベネッセコーポレーション)